

第2款 総務費

予算現額及び決算額欄中()内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等									
1 総務管理費	円	円											
1 一般管理費 (P70)	74,355,000 (6,105,502,000)	72,012,805 (6,038,581,923)	エディンバラ市友好提携20周年記念事業 (国際課)	<p>1 施策の趣旨等 府と英国・エディンバラ市との友好提携20周年を記念して、訪問団を受け入れ、文化・人材等の分野での交流拡大を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 エディンバラ市から訪問団を受け入れ、交流協議を行うとともに、「お茶の京都博」における、スコットランド茶文化の展示紹介等を通じて、茶文化の分野でも新たな交流を深めた。 期間：平成29年11月8日～12日(5日間)</p> <p>3 執行額 1,494,833円</p>									
		決算額の財源 内訳 国庫支出金 5,757,500 財産収入 2,500,000 一般財源 63,755,305	京都ケベック州友好交流推進事業 (国際課)	<p>1 施策の趣旨等 平成28年5月に友好提携を締結したカナダ・ケベック州への府民の理解を促進するため、交流事業を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 ケベック州の独自のマンガ文化を紹介する展示会を府と同州が合同で開催し、作品展示や同州の漫画家によるワークショップ等を通じて、府民の同州への理解を深めた。 場所：京都国際マンガミュージアム 期間：平成29年12月9日～平成30年2月13日 入場者数：約30,000人</p> <p>3 執行額 1,500,000円 (委託料)</p>									
			留学生総合支援事業 (国際課 総合就業支援室)	<p>1 施策の趣旨等 海外から留学生を積極的に受け入れ、彼等の知識や経験を地域の国際化・活性化に活かすため、オール京都で留学生を誘致・支援する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">指 標</td> <td style="text-align: center;">目 標</td> <td style="text-align: center;">実 績</td> </tr> <tr> <td>府内の留学生数</td> <td style="text-align: center;">9,400人</td> <td style="text-align: center;">8,504人</td> </tr> <tr> <td>留学生の就職内定者数</td> <td style="text-align: center;">250</td> <td style="text-align: center;">300</td> </tr> </table>	指 標	目 標	実 績	府内の留学生数	9,400人	8,504人	留学生の就職内定者数	250	300
指 標	目 標	実 績											
府内の留学生数	9,400人	8,504人											
留学生の就職内定者数	250	300											

科 目	予算現額 円	決算額 円	主要な施策	施策の実施状況と成果等
			災害時多言語支援センター開設等支援事業 (国際課)	<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 留学生スタディ京都ネットワーク事業費</p> <p>ア 京都留学に関する総合ポータルサイトの運営 学校情報や生活情報等、京都地域の留学に関する情報を一元化した総合的なポータルサイト「STUDY KYOTO」を運営した。 対応言語 7言語(英語、中国語(簡体字、繁体字)、ハングル、タイ語、ベトナム語、日本語) アクセス件数 121,191件(平成29年度末現在)</p> <p>イ 留学コーディネータの配置 京都留学に関する相談・問合せへの対応や関係機関とのコーディネートを実施した。</p> <p>ウ 海外での留学フェア等の開催・出展 関係機関との連携による京都留学フェアの開催や独立行政法人日本学生支援機構が開催する日本留学フェアへのブース出展等を通じて、現地の学生、教育機関及び留学関連事業者等への京都留学情報の発信等を行った。 京都留学フェア等の開催 3箇国・地域 4会場 日本留学フェアへの出展 2 3</p> <p>エ 留学生向け有給インターンシップの実施 派遣留学生数 37人 派遣企業数 26社</p> <p>オ 留学生のための住宅情報サイトの運営</p> <p>カ 京都ジョブパークでの留学生の就職支援 留学生向け就職・生活相談件数 3,147件 就職活動セミナー開催回数 11回 参加留学生数 86人 企業交流会開催回数 11 参加留学生数 243 参加企業数 70社</p> <p>(2) 大学のまち京都留学生応援事業費 きょうと留学生オリエンテーションセンター(きょうと留学生ハウス・さつき寮・みずき寮)において、入居留学生に対する様々な交流支援事業や生活ルールの指導等を行うことにより、日本で自立した生活ができるよう支援した。 きょうと留学生ハウス(上京区) 38室 さつき寮(上京区) 45 みずき寮(左京区) 44</p> <p>3 執行額 26,654,089円 (うち負担金 4,365,376円)</p> <p>1 施策の趣旨等 災害発生時に多言語支援センターを開設・運営できる体制を構築するほか、府民が外国人と交流する機会を創出し、多文化共生を推進する。</p>

			<p>府民視点の意識改革推進事業 (企画総務課)</p>	<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 災害時多言語支援センター開設・運営支援 災害時の外国人支援体制を構築するため、公益財団法人京都府国際センターに対して助成し、災害時外国人支援モデルマニュアルの策定や、災害時多言語支援センターの開設・運営に係る研修や訓練等を実施した。 ア 災害時多言語支援センター開設・運営訓練(京丹後市、京丹波町) 開催回数 3回 参加人数 92人 イ 外国人住民のための防災研修・訓練(城陽市、八幡市) 開催回数 2回 参加人数 39人</p> <p>(2) 外国人・異文化触れ合い創出事業 ア 多文化共生を推進するため、公益財団法人京都府国際センターに対して助成し、府民が外国人と交流する機会を創出した。 実施内容 フィールドトリップ(京丹後市、南丹市)、小学生交流(舞鶴市、南丹市) 実施回数 7回 参加者数 185人 イ 「京都留学生体育祭」を開催し、スポーツを通じて留学生同士の交流促進を図った。 実施日 平成29年12月2日(土) 会場 島津アリーナ京都 参加者 留学生等約200人</p> <p>3 執行額 5,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 「府民満足最大化・京都力結集プラン」に掲げる「より質の高い府民サービスの提供」実現のため、行政経営品質の考え方に立った職員の意識改革やテレビ会議システムの導入など業務改善の取組を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 行政経営品質向上の取組推進 行政経営品質に係る研修の実施、所属訪問による業務改善や府民サービス向上の取組支援、外部専門家による個別指導等により、行政経営品質向上の取組を全庁的に推進した。 ア アセッサー養成研修 養成人数 32人 イ 研修・セミナー等の開催 10回 参加者 延べ 570人 ウ 部局取組支援等の開催 60 参加者 延べ1,400</p> <p>(2) テレビ会議システムの導入 テレビ会議システムを本庁、東京事務所、広域振興局等18箇所に導入し、意思決定・情報共有の迅速化、移動時間の削減等効果的・効率的な働き方に寄与した。 ・会議の開催 223回 参加者 延べ2,405人</p> <p>(3) ロボットを活用した府民サービス向上 人型ロボット「Pepper」を活用し、観光案内やプログラミング教育等府民サービス向上</p>
--	--	--	----------------------------------	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>犯罪被害者等支援活動 推進事業 (安心・安全まち づくり推進課)</p>	<p>の取組を推進した。 ・活動実績 35回</p> <p>3 執 行 額 5,500,000円</p> <p>1 施策の趣旨等 犯罪被害者等に対する支援の充実と社会全体で犯罪被害者等をサポートする環境づくりを図る。 指標：犯罪被害者等からの相談件数 目標：1,000件以上 実績：961件</p> <p>2 施策の実施状況 京都府犯罪被害者サポートチームを運用するとともに、公益社団法人京都犯罪被害者支援センター及び同ほくぶ相談室が実施する相談・被害者支援事業を支援することで、社会全体で犯罪被害者等をサポートする環境づくりを促進した。</p> <p>(1) 総合的な被害者支援のための犯罪被害者サポートチームの運用 犯罪被害者支援コーディネーターの配置 3人 相談件数 83件</p> <p>(2) 公益社団法人京都犯罪被害者支援センターへの助成 フリーダイヤルによる電話相談や臨床心理士によるカウンセリングに要する経費に対し、助成した。 フリーダイヤル相談件数 455件(うちほくぶ相談室35件) カウンセリング件数 32</p> <p>(3) 中高生を対象とした「いのちを考える教室」の開催 期間 平成29年6月19日～平成30年3月9日(全16回) 場所 京都聖母学院高等学校他15校</p> <p>3 執 行 額 3,232,730円 (うち補助金 2,267,583円)</p>
			<p>防犯まちづくり推進事業 (安心・安全まち づくり推進課 警察本部)</p>	<p>1 施策の趣旨等 様々な地域団体やボランティア団体等との協働による地域防犯活動を実施し、犯罪のないまちづくりを総合的に推進する。 指標：刑法犯認知件数 目標：20,479件以下 実績：18,603件</p> <p>2 施策の実施状況</p>

			<p>あすのKyoto・地域創生府民会議活動推進事業 (府民力推進課)</p>	<p>(1) ビューティフル・ウィンドウズ運動 小さな犯罪の芽を摘むことで、大きな犯罪を抑止することを目的とし、地域との協働により、花を植えるなどまち全体をきれいにすることで犯罪の起こりにくい環境づくりを行った。 期 間 平成29年5月11日～平成30年3月24日(全14回) 場 所 鉄道駅周辺 等 協働団体 各府民協働防犯ステーション他 延べ61団体 参加者延べ467人</p> <p>(2) ステーション・コーディネーターの育成 地域の安心・安全に関する様々な課題に対応するため、府民協働防犯ステーションのリーダーとなるステーション・コーディネーターを育成した。 荒神口あんしん・あんぜんステーション他13箇所 17人</p> <p>(3) 地域安全マップづくり講習会 子ども達自身が、どのような場所で犯罪が起こりやすいか理解し、犯罪被害を回避する能力を身に付けるための地域安全マップづくりの普及のための講習会を開催し、マップ作成指導者を養成した。 期 間 平成29年5月13日～平成30年1月30日(全7回) 場 所 京都市立洛央小学校他6校 参加者 延べ431人</p> <p>(4) 子ども・地域安全見守り隊支援 地域住民による自主的な防犯活動に必要な資機材の交付及びボランティア保険の加入により子どもの安全確保と地域防犯力の向上を図った。 交付団体 地域の子どもの見守り隊 173団体</p> <p>(5) 府民防犯旬間啓発活動 犯罪のない安心・安全なまちづくりの機運を醸成するため、府内各地域で広報啓発活動を実施することで、府民一人ひとりの防犯意識の向上と犯罪を発生させない環境づくりへの意識を深めた。 期 間 平成29年7月8日～14日 場 所 商業施設、鉄道駅前等19箇所 参加者 5,800人</p> <p>3 執 行 額 17,111,153円</p> <p>1 施策の趣旨等 「きょうと地域創生府民会議」が地域創生を盛り上げるために実施する「あすのKyoto・地域創生フェスタ」の開催支援やプロボノ派遣事業などにより、地域創生の取組を支援する。 指標：あすのKyoto・地域創生フェスタ参加団体数及び参加者数 参加団体数 参加者数 目標： 60団体以上 15,000人 実績： 67団体 11,500</p>
--	--	--	---	--

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等												
	円	円		<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 「あすのKyoto・地域創生フェスタ」の開催 開催日 平成29年11月23日 場 所 京都府立植物園 参加者 11,500人</p> <p>(2) きょうと地域創生府民会議協賛事業 府民会議構成団体が実施する地域創生に関するイベントに対する支援 26団体 府内市町村等が実施する地域創生に関するイベントに対する支援 10市町村等</p> <p>(3) プロボノ派遣による支援 高度な専門知識や能力を有する人材をプロボノとして登録し、地域力再生活動団体に派遣することで課題解決を支援 プロボノ登録者数 236人 プロボノ登録団体(きょうと地域創生府民会議構成団体) 470団体 プロボノ派遣人数 延べ54人 プロボノ派遣による事業改善団体数 11団体</p> <p>3 執 行 額 11,520,000円 (うち補助金 10,000,000円) 委託料 1,520,000)</p>												
2 人事管理費 (P70)	9,720,000 (3,619,107,200)	9,632,819 (1,830,337,345) 決算額の財源 内訳 一般財源 9,632,819	ベンチャー型職員育成事業 職員総務課 人事課 財政課 自治振興課 行政経営改革課 府民力推進課 文化政策課 文化芸術課 スポーツ振興課 地球温暖化対策課 公営企画課 健康福祉総務課 障害者支援課 子ども総合対策課 ものづくり振興課 文化学術研究都市推進課	<p>1 施策の趣旨等 府民視点に立ち、府民のために課題にチャレンジする職員を育成し、優れた施策提案を行うとともに、事業推進を加速化し、職員の自立心、モチベーションの向上を図る。</p> <table border="1" data-bbox="1099 1050 2056 1177"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提案・研究件数</td> <td>30件</td> <td>28件(前期27件、後期1件)</td> </tr> <tr> <td>うち海外調査件数</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>事業化比率</td> <td>75%</td> <td>77.3%(前期分のうち予算要求のあった22件中17件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 庁内ベンチャー事業 職員(個人又はグループ)が、府政全般に関する課題について、市町村、大学、民間企業、NPOの職員等と連携・協力しながら、その解決策を研究、提案し、事業化に繋げた。</p> <p>(2) ベンチャー+ (プラスアルファ)事業 新規事業の立ち上げ段階等での新たな課題等への職員の挑戦を支援することで、事業効果の最大化による府民サービスの向上を図るとともに、事業推進を通じて職員の自立力、</p>	指 標	目 標	実 績	提案・研究件数	30件	28件(前期27件、後期1件)	うち海外調査件数	8	4	事業化比率	75%	77.3%(前期分のうち予算要求のあった22件中17件)
指 標	目 標	実 績														
提案・研究件数	30件	28件(前期27件、後期1件)														
うち海外調査件数	8	4														
事業化比率	75%	77.3%(前期分のうち予算要求のあった22件中17件)														

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																		
	円	円 繰越金 228,939,000 府債 84,000,000 一般財源 2,324,114	<p>こころを育む古典の日 推進事業 (文化芸術課)</p> <p>新・世界遺産事業 (文化政策課)</p>	<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都文化ベンチャーコンペティション ア コンペティションの開催 優秀提案 15件(応募件数 145件) サポートセミナー等 4回開催 イ 前年度受賞者への支援(起業や商品開発に向けた調整等)</p> <p>(2) 京都アートフリーマーケットの開催</p> <table border="1" data-bbox="1104 432 2089 528"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>会 期</th> <th>出展者数</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都文化博物館別館及び周辺</td> <td>平成29年10月7日～9日</td> <td>122グループ</td> <td>約40,000人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成30年3月16日～18日</td> <td>113</td> <td>約40,700</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額 4,000,000円 (うち補助金 3,300,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 「古典の日」の法制化を踏まえ、古典に親しみ、次世代へとつないでいくための新たな一歩を踏み出すため、他府県と連携した全国展開活動や学校における古典教育の充実等を図る。</p> <p>指標:「古典の日」フォーラムへの参加者数 目標:1,800人 実績:1,700人</p> <p>2 施策の実施状況 古典の日推進フォーラム及び古典の日朗読コンテストを開催し、府民が古典に親しむ機会づくりを進め、「古典の日」の普及・定着を図った。</p> <p>(1) 「古典の日フォーラム2017」の開催</p> <table border="1" data-bbox="1104 1031 1933 1094"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参 加 者 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国立京都国際会館</td> <td>平成29年11月1日</td> <td>1,700人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 第9回古典の日朗読コンテストの実施 応募367作品 受賞8作品</p> <p>3 執 行 額 7,500,000円 (負担金)</p> <p>1 施策の趣旨等 天橋立の希少性や日本の様々な文化に与えた影響などの普遍的価値に係る調査研究を行うとともに、国際的な評価や知名度を更に高め、世界遺産登録を目指す。</p>	場 所	会 期	出展者数	入場者数	京都文化博物館別館及び周辺	平成29年10月7日～9日	122グループ	約40,000人		平成30年3月16日～18日	113	約40,700	場 所	開 催 日	参 加 者 数	国立京都国際会館	平成29年11月1日	1,700人
場 所	会 期	出展者数	入場者数																			
京都文化博物館別館及び周辺	平成29年10月7日～9日	122グループ	約40,000人																			
	平成30年3月16日～18日	113	約40,700																			
場 所	開 催 日	参 加 者 数																				
国立京都国際会館	平成29年11月1日	1,700人																				

			<p>「文化のみやこ・京都」 推進事業 (文化政策課) (文化芸術課)</p>	<p>指標：天橋立世界遺産講演会への参加者数 目標：200人 実績：120人</p> <p>2 施策の実施状況 天橋立の世界遺産への早期登録を目指し、国際的評価や知名度の向上を図った。</p> <p>(1) 「天橋立世界遺産講演会」の開催 1回 (2) 天橋立世界遺産登録可能性検討委員会の開催 1 (3) 海外の専門家招聘、意見交換の実施</p> <p>3 執行額 1,292,418円</p> <p>1 施策の趣旨等 文化力による京都の活性化のため、文化を継承し、新たな文化を創造する次世代の人づくりや地域文化の活用による個性豊かな地域づくりにより「文化のみやこ・京都」を一層推進する。</p> <p>指標：次世代を担う児童生徒等が学校又は文化会館等で体験する文化活動事業数 目標：80件 実績：89件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 文化を担う人づくりの推進</p> <p>ア 文化を未来に伝える次世代育み事業 有識者による協議会「文化の知恵袋」を通じ、優れた専門講師を学校・地域に派遣し、地域に根ざした質の高い文化芸術を体験・体感する機会を提供した。</p> <p>ア) 次世代文化継承・発展 京都ならではのほんまもんの人材による学校での体験事業等を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>小・中・高・特別支援学校等での芸術体験</td> <td>72件</td> </tr> <tr> <td>地域の文化会館等での地域文化育成事業</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>指導者向け講座</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>就学前等の子ども対象事業</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>イ) 古典芸能普及促進 京都の歴史と伝統に育まれてきた古典芸能を継承し、技術を未来に引き継ぐため、古典芸能団体に助成を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>助成件数</td> <td>29件</td> </tr> </table> <p>イ 全国高校生伝統文化フェスティバル開催事業 次世代の文化活動の夢や希望、目標の場として、「全国高校生伝統文化フェスティバル 第1回伝統芸能選抜公演」を文化庁と共同開催するとともに、「第4回全国高校生茶道フェスティバル」を開催した。</p> <table border="0"> <tr> <td>場 所</td> <td>開 催 日</td> <td>参加者数(観覧者含む)</td> </tr> <tr> <td>京都コンサートホール他</td> <td>平成29年12月16日、17日</td> <td>約3,200人</td> </tr> </table> <p>(2) 次なる「ほんまもん」の育成 京都文化を支える文化芸術団体の分野横断的連携を促進するとともに、各分野の芸術活</p>	小・中・高・特別支援学校等での芸術体験	72件	地域の文化会館等での地域文化育成事業	8	指導者向け講座	7	就学前等の子ども対象事業	2	助成件数	29件	場 所	開 催 日	参加者数(観覧者含む)	京都コンサートホール他	平成29年12月16日、17日	約3,200人
小・中・高・特別支援学校等での芸術体験	72件																			
地域の文化会館等での地域文化育成事業	8																			
指導者向け講座	7																			
就学前等の子ども対象事業	2																			
助成件数	29件																			
場 所	開 催 日	参加者数(観覧者含む)																		
京都コンサートホール他	平成29年12月16日、17日	約3,200人																		

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																	
	円	円		<p>動を振興し、新たな京都文化の創造を図った。</p> <p>ア 文化芸術団体連携強化事業 府内の文化芸術団体の活動支援及びネットワーク会議の開催により、芸術分野の枠を越えた連携強化と協働による取組の促進を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">文化芸術団体の活動への助成</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">15団体</td> </tr> <tr> <td>京都府文化芸術団体ネットワーク会議の開催</td> <td style="text-align: right;">2回</td> </tr> </table> <p>イ ほんまもんの京都文化の担い手を育む事業 ほんまもんの京都文化を広く内外に発信し、文化力を活かした地域等の活性化を図るとともに、次世代に継承するため、プロや若手作家等による展覧会等を実施した。</p> <p>(ア) 京都野外彫刻展 野外に相応しい彫刻作品を展示することにより、府民の彫刻に対する関心を高めるとともに、京都彫刻界の振興を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">場 所</td> <td style="width: 40%;">開 催 日</td> <td style="width: 30%;">入場者数</td> </tr> <tr> <td>府立植物園</td> <td>平成29年9月30日～10月15日</td> <td style="text-align: right;">33,590人</td> </tr> <tr> <td>府立陶板名画の庭</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: right;">2,126</td> </tr> </table> <p>(イ) 京都現代写真作家展 京都で活動する写真作家の作品を公募し、優れた作品を展示公開することにより、写真芸術の振興を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">場 所</td> <td style="width: 40%;">開 催 日</td> <td style="width: 30%;">入場者数</td> </tr> <tr> <td>京都文化博物館</td> <td>平成29年12月13日～17日</td> <td style="text-align: right;">3,172人</td> </tr> </table> <p>ウ ほんまもんで府民文化力を向上する事業 地域の舞台芸術公演や継承すべき古典公演などへ支援した。 舞台芸術振興・次世代体験 ほんまもんの舞台芸術を体験する機会の提供や、多様な舞台芸術公演の実施を通じて府民が舞台芸術に親しむ環境を創出し舞台芸術の活性化を図るため、府民ホールアルティ、府立文化芸術会館等での公演事業を実施した。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 70%;">公演事業数</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">20件</td> </tr> </table> <p>エ 京都アート&クラフト創造発信事業 若手芸術家を発掘する選抜展や、京都の美術工芸の魅力を発信するアートフェアを開催し、京都の先進的な芸術を国内外に発信し、新たなアート市場の創出を図った。</p> <p>(ア) 京都府新鋭選抜展2018</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">場 所</td> <td style="width: 40%;">開 催 日</td> <td style="width: 30%;">入場者数</td> </tr> <tr> <td>京都文化博物館</td> <td>平成30年1月20日～2月4日</td> <td style="text-align: right;">35,723人</td> </tr> </table> <p>(イ) ARTISTS FAIR KYOTOの開催</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">場 所</td> <td style="width: 40%;">開 催 日</td> <td style="width: 30%;">入場者数</td> </tr> <tr> <td>京都文化博物館</td> <td>平成30年2月24日、25日</td> <td style="text-align: right;">3,092人</td> </tr> </table> <p>(3) 個性豊かな文化圏の創造 地域アートマネージャーや文化の仕掛人(アートコーディネーター)を配置し、市町村と協働して、地域の文化資源を発掘し、文化による地域の活性化を図るアーティスト・イ</p>	文化芸術団体の活動への助成	15団体	京都府文化芸術団体ネットワーク会議の開催	2回	場 所	開 催 日	入場者数	府立植物園	平成29年9月30日～10月15日	33,590人	府立陶板名画の庭	"	2,126	場 所	開 催 日	入場者数	京都文化博物館	平成29年12月13日～17日	3,172人	公演事業数	20件	場 所	開 催 日	入場者数	京都文化博物館	平成30年1月20日～2月4日	35,723人	場 所	開 催 日	入場者数	京都文化博物館	平成30年2月24日、25日	3,092人
文化芸術団体の活動への助成	15団体																																				
京都府文化芸術団体ネットワーク会議の開催	2回																																				
場 所	開 催 日	入場者数																																			
府立植物園	平成29年9月30日～10月15日	33,590人																																			
府立陶板名画の庭	"	2,126																																			
場 所	開 催 日	入場者数																																			
京都文化博物館	平成29年12月13日～17日	3,172人																																			
公演事業数	20件																																				
場 所	開 催 日	入場者数																																			
京都文化博物館	平成30年1月20日～2月4日	35,723人																																			
場 所	開 催 日	入場者数																																			
京都文化博物館	平成30年2月24日、25日	3,092人																																			

			<p>堂本印象美術館50周年 リノベーション事業 (文化政策課)</p>	<p>ン・レジデンス事業「京都：Re-Search」等を実施した。</p> <p>ア 地域アートマネージャーの配置 配置箇所 中丹広域振興局</p> <p>イ 文化の仕掛人の配置 配置箇所 京田辺市文化協会</p> <p>ウ 京都：Re-Search等の実施</p> <p>(ア) アーティスト・イン・レジデンスの実施</p> <table border="0"> <tr> <td>場 所</td> <td>期 間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>福知山市、京田辺市</td> <td>平成29年 8月21日～9月 3日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舞鶴市</td> <td>平成29年 9月11日～11月 5日</td> <td></td> </tr> </table> <p>(イ) フォーラムの開催</p> <table border="0"> <tr> <td>場 所</td> <td>開 催 日</td> <td>参加者数</td> </tr> <tr> <td>京都文化博物館</td> <td>平成29年12月10日</td> <td>約70人</td> </tr> </table> <p>(4) 文化圏の活動拠点の充実 文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の機能回復を実施した。</p> <p>ア 京都文化博物館 直流電源装置の更新等を実施</p> <p>イ 府民ホール 感知器の更新等を実施</p> <p>ウ 丹後文化会館 非常用自家発電機の更新等を実施</p> <p>エ 中丹文化会館 自家発電蓄電池の更新等を実施</p> <p>オ 長岡京記念文化会館 自家発電蓄電池の更新等を実施</p> <p>3 執 行 額 336,681,785円</p> <p>1 施策の趣旨等 堂本印象美術館創立50周年を記念し、個性的で親しみやすい美術館としていくための改修工事(リノベーション)を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 美術館、建築等専門家の意見を聴取し、共同研究として京都工芸繊維大学との連携により策定した基本計画に基づき、改修工事を実施した。 リニューアルオープン 平成30年 3月21日</p> <p>3 執 行 額 150,175,000円 (うち工事請負費 143,549,000円)</p>	場 所	期 間		福知山市、京田辺市	平成29年 8月21日～9月 3日		舞鶴市	平成29年 9月11日～11月 5日		場 所	開 催 日	参加者数	京都文化博物館	平成29年12月10日	約70人
場 所	期 間																		
福知山市、京田辺市	平成29年 8月21日～9月 3日																		
舞鶴市	平成29年 9月11日～11月 5日																		
場 所	開 催 日	参加者数																	
京都文化博物館	平成29年12月10日	約70人																	

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																	
	円	円	<p>京都文化カプロジェクト2016 2020開催事業 (文化芸術課)</p> <p>京都発文化立国推進事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 平成32年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、京都の文化を国内外に発信し、新しい文化創造を目指す「京都文化カプロジェクト2016 2020」事業を実施する。</p> <p>指標：京都文化を国内外に発信する文化イベントの開催数 目標：5回(平成27～31年度累計) 実績：3回(平成27～平成29年度累計)</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都文化カプロジェクト2016 2020の実施 2020年に向けた京都文化カプロジェクト実行委員会の取組として、パフォーミングアーツ(舞台芸術)に着目した事業「東京キャラバンin京都」を実施した。また、気運醸成を図るため、大学生による公式ポスターデザインコンテストや球乗り型ロボットの衣装デザインを伝統工芸で制作するワークショップや機関誌の発行等を行った。</p> <p>ア 「東京キャラバンin京都」の開催</p> <table border="1" data-bbox="1153 635 2016 730"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガレリアかめおか(亀岡市)</td> <td>平成29年8月19日、20日</td> <td>約800人</td> </tr> <tr> <td>二条城(京都市)</td> <td>平成29年9月2日、3日</td> <td>857</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 公式ポスターデザインコンテストの開催 応募16作品 入賞4作品</p> <p>ウ 球乗り型ロボット衣装デザインワークショップの開催</p> <table border="1" data-bbox="1153 831 2083 890"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都市、宮津市、長岡京市、大山崎町、与謝野町</td> <td>平成29年12月～平成30年3月</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 新・文化芸術振興助成事業 市町村における地域文化資源を活用した文化芸術活動を発展させるとともに、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック等に向けた新たな文化の創造の取組を推進するため、府内市町村やNPO等の地域団体等が取り組む文化活動に対し助成した。</p> <table border="1" data-bbox="1131 1023 1500 1086"> <tbody> <tr> <td>文化芸術振興・発信事業</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>文化力チャレンジ事業</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額</p> <p style="text-align: right;">65,881,450円 (うち負担金 30,000,000円) 補助金 31,628,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 歴代の京都府文化賞受賞者が参加する会議を設置し、日本文化の歴史や伝統を踏まえた長期的・大局的な見地の提言発信などを通じ、「文化首都・京都」の実現を図る。</p> <p>2 施策の実施状況</p>	場 所	開 催 日	参加者数	ガレリアかめおか(亀岡市)	平成29年8月19日、20日	約800人	二条城(京都市)	平成29年9月2日、3日	857	場 所	開 催 日	京都市、宮津市、長岡京市、大山崎町、与謝野町	平成29年12月～平成30年3月	文化芸術振興・発信事業	30件	文化力チャレンジ事業	48
場 所	開 催 日	参加者数																			
ガレリアかめおか(亀岡市)	平成29年8月19日、20日	約800人																			
二条城(京都市)	平成29年9月2日、3日	857																			
場 所	開 催 日																				
京都市、宮津市、長岡京市、大山崎町、与謝野町	平成29年12月～平成30年3月																				
文化芸術振興・発信事業	30件																				
文化力チャレンジ事業	48																				

			<p>京都府文化力による京都活性化推進条例の改正や改正条例に基づく新しい計画の策定に当たり、受賞者から意見を聴く世話人会等を実施した。</p> <p>世話人会の開催等 世話人会 1回 交流会・受賞者の紹介展示 1回</p> <p>3 執行額 1,627,930円 (うち委託料1,600,000円)</p>
		<p>ICOM京都大会2019 開催準備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 ICOM(国際博物館会議)京都大会2019の開催に向けた準備や気運醸成の取組を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 ICOM京都大会2019の開催に向け、ICOM京都大会2019京都推進委員会において、ICOM本部との意見交換会や大会PRチラシの作成・配布等を実施した。</p> <p>3 執行額 1,000,000円 (負担金)</p>
		<p>芸術村づくり推進事業 (文化芸術課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 文化力による地域活性化及び新たな文化価値創造を図るため、地域や商店街、企業経営者等と連携し、芸術家に創作、交流、展示・商談環境を提供する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) アトリエ付きシェアハウス及びどこでもギャラリー アトリエ付きシェアハウスの整備に向けた準備を進めるとともに、商店街の空き店舗を活用し、地域で活動する芸術家の作品等の展示を行った。 どこでもギャラリー 2カ所(舞鶴市、八幡市) (2) 京都アトラウンジ 企業経営者等による若手芸術家の作品購入から制作支援、若手芸術家の企業活動への参加等を促すため、芸術活動に関心を持つ企業経営者等と若手芸術家との交流会を開催した。 場所 開催回数 鑑賞・参加者数 京都市内6箇所 7回 426人</p> <p>3 執行額 4,487,836円 (うち委託料 3,947,616円)</p>

		<p>地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進事業 (スポーツ振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「スポーツ王国・京都」の実現に向け、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会の試合・練習会場、合宿地誘致に向けた取組を実施する。</p> <p>指標：ホストタウン登録市町村数 目標：8市町村以上 実績：5市町</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) ホストタウン登録に向けた取組</p> <p>ア 登録推進に向けた市町村向けの説明会を開催 開催日 平成29年7月12日 場 所 京都ガーデンパレス 参加団体等 22市町村、2団体</p> <p>イ ホストタウン登録状況</p> <table border="0"> <tr> <td>市町村名</td> <td>交流相手国・地域名</td> <td>競技種目</td> </tr> <tr> <td>舞鶴市</td> <td>ウズベキスタン</td> <td>レスリング・柔道</td> </tr> <tr> <td>亀岡市</td> <td>オーストリア</td> <td>空手</td> </tr> <tr> <td>京丹後市</td> <td>韓国・オーストラリア</td> <td>カヌー</td> </tr> <tr> <td>大山崎町</td> <td>スイス</td> <td>フェンシング</td> </tr> <tr> <td>京丹波町</td> <td>ニュージーランド</td> <td>ホッケー</td> </tr> </table> <p>(2) 国際大会の開催負担金</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">金 額</td> </tr> <tr> <td>ワールドマスターズゲームズ2021関西</td> <td style="text-align: right;">12,680,000円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度関西マスターズスポーツフェスティバル</td> <td style="text-align: right;">42,000</td> </tr> <tr> <td>第3回京都丹波トライアスロン大会in南丹</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> <tr> <td>第20回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ</td> <td style="text-align: right;">5,000,000</td> </tr> </table> <p>3 執 行 額</p> <p style="text-align: right;">20,184,530円 (うち負担金 18,222,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 駅伝誕生100年の節目に、駅伝発祥の地京都で開催される駅伝競走大会を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 駅伝発祥100年記念小学生駅伝競走大会及び全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の開催補助</p> <p>3 執 行 額</p> <p style="text-align: right;">5,500,000円 (補助金)</p>	市町村名	交流相手国・地域名	競技種目	舞鶴市	ウズベキスタン	レスリング・柔道	亀岡市	オーストリア	空手	京丹後市	韓国・オーストラリア	カヌー	大山崎町	スイス	フェンシング	京丹波町	ニュージーランド	ホッケー		金 額	ワールドマスターズゲームズ2021関西	12,680,000円	平成29年度関西マスターズスポーツフェスティバル	42,000	第3回京都丹波トライアスロン大会in南丹	500,000	第20回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ	5,000,000
市町村名	交流相手国・地域名	競技種目																													
舞鶴市	ウズベキスタン	レスリング・柔道																													
亀岡市	オーストリア	空手																													
京丹後市	韓国・オーストラリア	カヌー																													
大山崎町	スイス	フェンシング																													
京丹波町	ニュージーランド	ホッケー																													
	金 額																														
ワールドマスターズゲームズ2021関西	12,680,000円																														
平成29年度関西マスターズスポーツフェスティバル	42,000																														
第3回京都丹波トライアスロン大会in南丹	500,000																														
第20回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ	5,000,000																														
		<p>駅伝発祥100年記念事業 (スポーツ振興課)</p>																													

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	専用球技場環境保全対策事業 (スポーツ施設整備課)	<p>1 施策の趣旨等 スタジアム整備工事に着手に向け、アユモドキの待機場所の確保等予防保全対策を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 布団かごによる待機場所を整備するとともに、ラバーダム(堰)の改修のための設計に着手</p> <p>3 執 行 額 14,094,880円 (うち委託料 2,500,000円 工事請負費 11,594,880円)</p>
10 広域振興局費 (P76)	141,914,000 (484,354,000)	141,425,000 (479,199,061) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 15,308,908 財産収入 7,800,000 繰入金 10,000,000 一般財源 108,316,092	地域振興計画推進事業 (計画推進課)	<p>1 施策の趣旨等 広域振興局ごとに策定した「地域振興計画」に基づき、総合的・戦略的な視点による地域づくりを進める。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 山城広域振興局 ア 「お茶の京都博」や「かぐや姫観光」による賑わいづくり事業 12市町村で「お茶の京都博」を展開する中、宇治茶の価値・魅力を発信し、宇治茶ファンの拡大と宇治茶の消費拡大の取組やかぐや姫観光を企画、推進した。 (ア) 京都市等周辺地域への発信と賑わいづくり 「UJI-CHA Fair」イベントによる発信 90回 参加者 約530,000人 (イ) 宇治茶文化を継承・復活し、魅力を伝達 宇治茶ムリエ講座受講者 約1,300人 うちキッズ茶ムリエ検定参加者 約 290 (ウ) かぐや姫観光の推進、賑わい創出・発信 ・「京都・乙訓地域観光振興のためのプラットフォーム」による開催 ワークショップ 2回 観光ガイド養成セミナー 2回 ・「竹の里・乙訓」と「もうひとつの京都」を結ぶ大物産展の開催 平成29年9月23日 入場者 約100,000人 イ 木津川右岸地域の活性化事業 相楽東部地域等の活性化のため、府、相楽東部3町村から職員を派遣し「相楽東部未来づくりセンター」を設立。交流人口の拡大、企業誘致等による産業振興などを推進した。 (ア) 府・3町村等の連携による地域創生の戦略的推進 ・「相楽東部未来づくりセンター」の設立(平成29年4月) ・「相楽東部未来づくりビジョン」の策定(平成30年3月) (イ) 相楽東部の子育てを広域的に支援する基盤づくり ・相楽東部、西部の交流会(お茶の京都博と併催) 10回 参加者 約3,500人</p>

				<p>ウ やましろ文化祭及び科学好き・ものづくり好きの子ども育成事業 研究施設、企業、大学、NPO等山城の地域資源を活かした最先端の科学・ものづくりの体験や活動団体との交流により、次代の担い手のふるさと意識を醸成した。</p> <p>(ア) やましろのタカラフェスティバルの開催 平成29年9月18日 会場 京都府長岡京記念文化会館 参加者 約1,200人 平成29年11月26日 会場 南山城村文化会館 参加者 約 600</p> <p>(イ) やましろ未来っ子サイエンスラリーの実施 参加者 小・中学生 約2,300人 ラリーポイント 30箇所</p> <p>エ 人づくりに始まる災害に強いやましろづくり事業 管内市町村と連携し、自主防災組織等を対象に初動対応訓練や講演を実施するとともに、医療機関と連携した訓練等を実施した。</p> <p>(ア) 地域防災力向上講座の実施 6箇所(山城広域振興局宇治総合庁舎、宇治田原町、向日市、精華町、城陽市、大山崎町) 参加者 185人</p> <p>(イ) 水害から身を守る情報啓発を、多雨期を中心に集中実施 ・パネル展の実施 14箇所 ・各市町村で防災情報の入手方法を記したチラシを住民に配布 18箇所</p> <p>(ウ) 市町村、医療・福祉関係機関と連携した訓練の実施 3回 参加者 628人</p> <p>(エ) 災害に強い山づくりの推進 「安心安全山づくりの炭山モデル」の取組地区を拡大 2地区</p> <p>オ 誰もが安心して出産・子育てできる体制づくり事業 市町村で妊娠出産包括支援事業が実施できるよう支援を行った。</p> <p>(ア) 子育て世代包括支援センターに係る従事者研修会の開催</p> <p>(イ) 産前産後ケア従事者研修会の開催</p> <p>(ウ) 市町村の子育て世代包括支援センター立上げ及び妊娠出産包括支援事業実施への支援 ・乙訓保健所 産後ケア事業に係る先進地視察(2箇所)及びその報告会の開催 ・山城北保健所 市町母子保健担当者会議で情報交換、検討 虐待未然防止協力医療機関への産前産後ケア等実施に係るアンケートの実施 協力医療機関と市町との個別連携会議の開催 ・山城南保健所 子育て支援フォーラムの開催</p> <p>(エ) 児童虐待を未然に防止するため医療・保健・福祉関係者の連携の強化 ・ハイリスクな妊産婦を早期に発見、支援する地域の体制づくりのため、医療従事者(産婦人科等)、要保護児童対策地域協議会の構成員を対象とした研修会の開催 6回 ・家族全体をケースワークできる人材育成のため、ハイリスク妊産婦の支援にあたる市町保健師、保育士対象の研修会の開催 2回 ・要保護児童対策地域協議会実務者会議の構成員等を対象とした事例検討会の開催</p>
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>4 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座「おとうさんのための子育て応援講座」の開催 2 回 ・児童虐待等を家族全体の関係性から捉える「家族システム論」の視点による民生委員・児童委員対象の人権問題啓発研修の開催 1 回 <p>(2) 南丹広域振興局</p> <p>ア 京都丹波ブランド強化事業</p> <p>「森の京都」ターゲットイヤーの成果を活かし、京都丹波の持つ豊かな「自然・文化」、「食」、「木材」など地域ブランドの強化を図るため、体験型イベント「京都丹波・森の文化祭」の開催をはじめ、新たな商品開発や地域と連携した魅力発信を行った。</p> <p>(ア) 「森の京都」をテーマにした「京都丹波・森の文化祭」を森の京都DMOと連携して開催</p> <p>来場者 約12,000人</p> <p>(イ) 地元産材を使った食器・小物等の商品を開発し、普及を図るとともに、販路拡大を目指して、ギフトショーへの出展等を行う「木づかい運動」を推進</p> <p>(ウ) 地元ケーブルテレビや市町と連携したCATV番組「とれたて新鮮！森の京都丹波っ！」の制作</p> <p>(エ) 「京都丹波・写ガール隊」(大学、市町と連携)によるSNSを通じた魅力発信</p> <p>イ 「京都丹波 食と森の交流の都構想」推進事業</p> <p>「森の京都」の一環として、豊かな自然や高品質な食材を活用した都市農村交流をさらに発展させ、地域の活性化を図るため、交流拡大に必要な受け入れ体制の整備等を積極的に推進した。</p> <p>(ア) 教育体験旅行拡大のための研修会や森の京都の教育民泊等をアピールするフォーラムの開催</p> <p>宿泊を受け入れる家庭数 218戸 教育体験旅行受入人数 3,740人</p> <p>(イ) 一流ホテルシェフと道の駅等との共同による「京都丹波イチ推しの食」メニュー開発や直売所を巡るラリー等を実施し、農産物直売所の販売額を拡大</p> <p>販売額 23.6億円</p> <p>ウ 「住むなら京都丹波プロジェクト」事業</p> <p>大都市部に近い京都丹波の強みを活かし、オール南丹で移住・定住の取組を進めた。</p> <p>(ア) 暮らしの参考書の作成やセミナー・ツアーの開催等による「京都丹波・森の京都スタイル」の発信</p> <p>新規移住者 129人</p> <p>(イ) ピアサポーターのスキルアップや「子育てわくわくご近所応援団」の拡充等による「子育て王国 京都丹波」の推進</p> <p>スキルアップ研修会・ネットワーク会議の開催 3 回 参加者 209人</p> <p>エ 災害に強い京都丹波づくり事業</p> <p>地域防災力を向上させるため、自分の安全は自分で守ることのできる「防災人」の</p>

養成を目的とした防災関連のワークショップやイベント等を実施した。

(ア) ワorkshop・研修会の開催 3回 参加者 延べ140人

(イ) イベントの実施 3 (亀岡市1、南丹市1、京丹波町1)

(ウ) リーフレットの作成・配布 43,380戸配布(新聞折込)

オ 中小企業等支援及び次代を担う人づくり事業
 京都丹波の中小企業のイノベーション創出支援や農畜産業を支える新たな担い手の育成等を推進した。

(ア) 「京都丹波中小企業支援Aチーム」による伴走支援や大手企業と地元企業とのビジネスマッチング会の開催等により、中小企業のイノベーション創出を支援
 ビジネスマッチング会の開催 1回 参加企業 100社 参加者 140人

(イ) 消費者の省エネ行動と連動した商店街や道の駅への誘客を図る「おでかけCOOLクーポン・プロジェクト」の実施

(ウ) 畜産経営や農起業を目指す若者向けの塾やセミナーの開催
 農起業塾の開催 6回 参加者 延べ38人

(3) 中丹広域振興局

ア クルーズ客船おもてなし誘客推進事業
 京都舞鶴港に寄港するクルーズ船乗客へのおもてなしを強化し、クルーズによる誘客を推進した。

(ア) 地域の特産品等を集めたおもてなしフェア等の歓迎イベントの開催 4回

(イ) 府内外から公募したお出迎えパフォーマーによるショーの開催 29

イ 海・森の京都フェスタin中丹開催事業
 海・森の京都のレガシーを引き継ぐ地域イベントを開催するとともに、中丹地域ならではの食や自然等の素材を活かし、魅力ある観光地域づくりを推進した。

(ア) 「海の京都」を食いつくせ!フェスタの開催 来場者 約8,900人

(イ) 「海・森の京都」スポーツ・トレイル推進事業
 ・「由良川・大江山SEA TO SUMMIT」等の開催 参加者 2,180人
 ・「カヌーイベント」及び「登山ツアー」等の開催 参加者 152

(ウ) 「浪漫古道」づくりと大江山万燈絵巻事業
 ・大江山連峰トレイルの開設 全13ルート 全長約84km
 ・大江山万燈絵巻～第二章～の開催 6箇所 来場者 延べ850人

(エ) 「京都丹波ジビエ」× 戦略事業
 ・食品メーカーとコラボした料理講習会の開催 4回 参加者 45人
 ・ジビエフェアの開催 京都市 1回 中丹地域 1回 森の京都エリア 1回
 ・「京都府中丹地域における野生鳥獣肉生産工程管理制度」の運用
 登録狩猟者 11人 認証施設 2施設 登録店舗 18店舗

(オ) 茶どころ中丹魅力発信事業
 ・小学校等への出前講座の開催 5回 参加者 249人
 ・地域イベントでの「お茶カフェ」の開催 7 参加者 2,887

ウ 若者ターゲット 地域と共生した移住定住事業
 中丹地域への移住・定住を促進するため、移住先としてのPRや田舎暮らしを志向す

科 目	予算現額 円	決算額 円	主要な施策	施策の実施状況と成果等
				<p>る人たちへのセミナー等を開催した。</p> <p>(ア) 北京都の「しごと」「暮らし」まるごと体感事業 ・中丹式インターンシップの実施 受入企業 4社 参加者 11人 ・高校生向け「ものづくり企業しごと体験ワークショップ」の開催 3校 参加者 203人</p> <p>(イ) 海の京都未来っ子プロジェクトの実施 3地域 参加者 延べ340人</p> <p>(ウ) 地域と共生 子育て力アップ推進事業 ・子育て中の親子が高校生等を対象に赤ちゃんとのふれあい体験等を実施 4校 ・中丹エンジェル支え隊応援講座の開催 2回 参加者 103人</p> <p>(エ) 海と森の交京学団事業 ・中丹地域で「働く・暮らす」をテーマとした記事の編集・発信 8回 SNS登録者 3,399人</p> <p>(オ) 「京都中丹いなか暮らし」魅力発信事業 ・移住・定住セミナーの開催(大阪市) 4回 参加者 95人 ・体験提供グループづくり 3グループ</p> <p>(カ) 高校生ミライカレッジ事業 ・地元高校生が動画を作成し地域の魅力を発信 参加校 3校 作品数 3本</p> <p>工 地域と共生 田んぼダム実証事業 農家や住民と協働し、水田の持つ洪水調整機能を活用した洪水対策を検証した。 ・田んぼダム実証実験(舞鶴市女布地区)の実施 実施面積 1,00ha</p> <p>オ 中丹地域木材供給力集中強化事業 民間事業者と連携し、木材供給力向上に必要な集材技術の実習等を実施した。 ・架線系集材技術及び路網作設技術習得のためのOJT研修 2回</p> <p>(4) 丹後広域振興局</p> <p>ア 丹後の食の魅力づくり・ブランディング促進事業 地域一体となって丹後の食の魅力を創出するとともに、四季を通じての産地発信、地産地消の仕組みづくりや、丹後産品の物流体制を新たに構築した。</p> <p>(ア) 丹後グルメフェスティバルの開催 来場者 4,075人</p> <p>(イ) 丹後の食を活用した地域ブランディング ・丹後うまいもんフェア等の開催 11回 ・丹後産フルーツと丹後の地酒を掛け合わせたカクテルの開発支援 3メニュー</p> <p>(ウ) 四季を通じた旬の食材を選定、旬の食材の提供店の発掘・発信 選定食材 15種類 旬の食材提供認定店舗 36店舗(延べ73店舗)</p> <p>(エ) 丹後王国「食のみやこ」を拠点とした農産物、加工品の新たな流通体系の確立 新たな流通先 10箇所</p> <p>イ 「海の京都」の新たな魅力発掘・発信事業 SNSの活用などにより、丹後の隠れた魅力を発掘するとともに、海の京都DMOと</p>

連携して地域の魅力を広く発信した。また、山陰海岸ジオパークの知名度向上や京都丹後鉄道の利用促進を行い、地域振興につなげる観光誘客事業を実施した。

(ア) 丹後の隠れた魅力発掘事業

- ・インスタグラムを活用した「海」のアクティビティフォトコンテストの実施
応募件数 42件 「いいね」数 1,569件
- ・丹後縦貫林道沿線の豊かな自然を舞台としたエコツアーの実施
参加者 17人
- ・ガイドレベル向上のための山陰海岸ジオパークガイド交流会の開催
参加者 24人

(イ) インバウンド対策の推進

- ・外国人宿泊の多い京都市内ホテルコンシェルジュを対象にしたPR訪問
訪問先 10施設

ウ 美しい阿蘇海を未来につなぐ事業

「阿蘇海の日」などに阿蘇海の恵みに親しむイベントを開催するとともに、学生ボランティア等と連携したカキ殻回収等を実施した。

(ア) 阿蘇海流域環境改善に係るイベント・連携事業の実施 11事業

(イ) 学生ボランティア等と協働したカキ殻回収活動の実施

- 参加者 延べ656人 カキ殻回収量 48t

エ 「丹後ちりめん創業300年」を契機とした地場産業振興事業

2020年に迎える「丹後ちりめん創業300年」を見据え、地域一体となった「丹後ちりめん」産業の振興を推進した。

(ア) 「丹後ちりめん創業300年事業実行委員会」による事業展開

- ・パリコレにおける「丹後ちりめん」を活用したコラボドレスの発表
参加企業 7社 丹後産生地使用ドレス等 15着
- ・産地単独総合展（Tango Fabric Marche）の開催
参加企業 12社 来場者 300人
- ・首都圏、京阪神の学生とのコラボ商品開発
参加学生 9組15名 参加企業 6社

(イ) 観光産業と連携した「丹後ちりめん」の活用促進

- ・質の高い「ちりめん商品（ストール）」の開発・販売
開発数 9商品 参加企業 5社 販売店舗 6店舗

オ 地域の実情に応じた防災・減災対策の推進事業

各市町等と連携し、丹後地域特有の実情を踏まえた防災訓練等を実施した。

(ア) 地域防災リーダー等研修会の開催 参加者 180人

(イ) 防災情報を中心とした啓発チラシの作成 管内全戸配付

カ 丹後ものづくり企業力強化事業

地域産業を支える人材を確保するため、企業の採用力強化や知名度向上の取組を支援した。

(ア) 企業向け採用活動セミナーの開催 5回 参加者 延べ180人

(イ) ものづくり企業の売り込みのための大学等訪問 企画事業者数 延べ28事業者

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
	円	円		<p style="text-align: right;">訪問先 15校</p> <p>3 執 行 額 141,425,000円</p>									
11 京都学・歴 彩館費 (P78)	583,301,000 (1,308,214,000)	322,971,749 (1,041,063,289) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 6,500,000 繰 入 金 69,230,000 繰 越 金 188,406,959 府 債 49,000,000 一 般 財 源 9,834,790	国際京都学活動推進事 業 (文化政策課)	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館を拠点として、京都の歴史、文化に関するフォーラム等の実施及び国内外の大学や研究機関との研究ネットワークを構築し、研究成果を国内外へ発信する。</p> <p>指標：研究機関との交流協定締結件数 目標：3件 実績：7件 指標：海外研究者の招聘・受入 目標：2名 実績：4名 指標：講演会等の開催回数 目標：12回 実績：11回</p> <p>2 施策の実施状況 京都の文化資源などをテーマにシンポジウム等を開催したほか、地域の文化資源について、大学・研究機関と共同で研究を行った。</p> <p>(1) グランドオープン記念及び開館記念展示関連シンポジウムの開催</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">テーマ</th> <th style="width: 30%;">開催日</th> <th style="width: 40%;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都の文化 京都学・歴彩館からの発信</td> <td>平成29年4月27日</td> <td>366人</td> </tr> <tr> <td>京都の歴史を彩る 幕末から明治へ</td> <td>平成29年6月11日</td> <td>471</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 大学等との共同研究会の実施</p> <p>ア 平成29年度研究テーマ「南山城の文化資源」 参加大学等 府立大学ほか5大学等 イ 平成28年度研究テーマ「丹波の文化資源」 報告書及び一般書籍の発行 ウ 平成27年度研究テーマ「洛北の文化資源」について「京都を学ぶセミナー」実施 (計7回 延べ816人)</p> <p>(3) 海外若手研究員招聘事業の実施 京都学・歴彩館と覚書を締結した日本文化研究機関から推薦を受けた外国人若手研究者の中から選考の上、研究員として招聘。(3カ国、4名)</p> <p>(4) 海外若手研究員による府民向けセミナーの実施 海外から招聘した日本研究・京都研究の優秀な若手研究員による府民向けセミナーを開催。 (計2回 延べ70人)</p> <p>3 執 行 額 13,000,000円</p>	テーマ	開催日	参加者数	京都の文化 京都学・歴彩館からの発信	平成29年4月27日	366人	京都の歴史を彩る 幕末から明治へ	平成29年6月11日	471
テーマ	開催日	参加者数											
京都の文化 京都学・歴彩館からの発信	平成29年4月27日	366人											
京都の歴史を彩る 幕末から明治へ	平成29年6月11日	471											

		<p>京都学・歴彩館設備整備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館に設置する各種設備を整備する。</p> <p>2 施策の実施状況 防音や照明設備等の整備工事を行った。</p> <p>3 執行額 119,741,622円 (うち工事請負費 108,744,465円)</p>
		<p>北山文化環境ゾーン広場・プロムナード整備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館と周辺施設との連携・交流のため、広場及びプロムナードを整備する。</p> <p>2 施策の実施状況 測量及び基本計画の作成や整備予定地の排水工事等を行った。</p> <p>3 執行額 65,355,052円 (うち委託料 25,326,240円 工事請負費 39,989,306円)</p>
		<p>北山文化環境ゾーン未来づくり推進事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 旧総合資料館の跡地活用など北山未来構想の策定に向けた調査・検討を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 基本構想策定に向け、先進事例調査等を実施した。</p> <p>3 執行額 334,790円</p>
		<p>京都学・歴彩館開設準備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館に収蔵する資料の移転を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 国宝・重要文化財等の資料の移転を実施した。</p> <p>3 執行額 121,540,285円 (うち委託料 76,932,352円 工事請負費 37,196,957円)</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等												
	円	円	明治150年京都事業 (文化政策課)	<p>1 施策の趣旨等 時代が明治に変わったことによる京都衰退の危機を乗り越えてきた、明治期における京都府の挑戦を振り返り、長らく受け継がれてきた世界に誇る京都の文化・産業を強力に発信する。</p> <p>2 施策の実施状況 平成30年に明治維新から150年の節目を迎えることを記念したりレー講座を京都学・歴史館において実施した。</p> <table border="0" data-bbox="1099 422 2085 550"> <tr> <td>テーマ</td> <td>開催日</td> <td>参加者数</td> </tr> <tr> <td>京都府の文化再興</td> <td>平成30年1月28日</td> <td>約200人</td> </tr> <tr> <td>京都府の産業再興</td> <td>平成30年2月11日</td> <td>約230</td> </tr> <tr> <td>学問の都、京都</td> <td>平成30年3月4日</td> <td>約260</td> </tr> </table> <p>3 執行額 3,000,000円 (うち委託料 1,956,960円)</p>	テーマ	開催日	参加者数	京都府の文化再興	平成30年1月28日	約200人	京都府の産業再興	平成30年2月11日	約230	学問の都、京都	平成30年3月4日	約260
テーマ	開催日	参加者数														
京都府の文化再興	平成30年1月28日	約200人														
京都府の産業再興	平成30年2月11日	約230														
学問の都、京都	平成30年3月4日	約260														
12 植物園費 (P78)	84,000,000 (604,194,000)	84,000,000 (603,886,980) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 5,500,000 繰入金 32,000,000 府債 46,000,000 一般財源 500,000	四季の彩り事業 (文化政策課)	<p>1 施策の趣旨等 植物園の持つ四季折々の魅力を更に向上させ、より多くの府民に親しんでいただく憩いの場を提供する。</p> <p>指標：植物園入園者数 共通目標：90万人 実績：87万3,107人 植物園魅力創出事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 次の施策を実施することにより、四季を通じた植物園の魅力の向上を図り、年間入園者数は87万3,107人となった。</p> <p>(1) 春 「桜」のライトアップ 開催期間 平成29年3月25日～4月16日 入園者数 約15,000人</p> <p>(2) 夏 早朝開園・夕涼み開園 開催期間 平成29年7月21日～8月13日(早朝) 平成29年8月11日～8月20日(夕涼み) 入園者数 約4,800人</p> <p>(3) 秋 名月観賞の夕べ 開催期間 平成29年10月4日 入園者数 約4,200人 秋の植物園フェスタ(植物クラフト体験、植物園マルシェ等)</p>												

			<p>開催期間 平成29年11月25日、26日 入園者数 約11,000人</p> <p>(4) 冬 観覧温室の夜間開園とクリスマスイルミネーション 開催期間 平成29年12月15日～25日 入園者数 約12,500人</p> <p>(5) 早春 早春の草花展 開催期間 平成30年2月9日～3月11日 入園者数 約31,000人</p> <p>3 執行額 10,000,000円 (うち委託料 3,466,800円 工事請負費 5,670,000円)</p>
		植物園魅力創出事業 (文化政策課)	<p>1 施策の趣旨等 「日本一おもしろい、心やすらぐ植物園」をコンセプトに、植物園の魅力向上に向けた基盤的施設等の整備を行う。</p> <p>指標：植物園入園者数 共通目標：90万人 実績：87万3,107人 四季の彩り事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 植物園会館壁面緑化、観覧温室の中央監視システム改修工事等を実施した。</p> <p>3 執行額 73,000,000円 (うち委託料 40,878,000円 工事請負費 31,321,806円)</p>
		北山文化環境ゾーン連携促進事業 (文化政策課)	<p>1 施策の趣旨等 「北山文化環境ゾーン交流連携会議(北山ぱーとなーず)」の構成メンバー(各施設、大学、地元団体等)が連携協力して、北山文化環境ゾーンの魅力を発信する。</p> <p>指標：関連イベント等への参加者数 目標：2,000人 実績：約3,200人</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 北山の未来を考える「北山デザイン企画会議」の開催 北山地域の魅力向上・活性化に係る意見交換等を実施 (2) 一体的なエリア情報発信 ア 大学等と連携したSNSの活用</p>

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																																							
	円	円		<p>イ「北山スタンプラリー」開催 開催期間 平成29年10月28日～11月26日</p> <p>参加者数 約3,200人</p> <p>3 執行額 1,000,000円 (負担金)</p>																																							
16 諸 費 (P80)	99,897,000 (1,911,262,000)	98,605,649 (1,065,846,875) 決算額の財源 内訳 寄附金 856,000 繰入金 48,425,000 府債 45,000,000 一般財源 4,324,649	こころのふるさと京都 の文化財保護事業 (文教課)	<p>1 施策の趣旨等 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進する。</p> <p>指標：「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金額 目標：50,000,000円 実績：12,126,429円</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 文化財を守り伝える京都府基金等事業</p> <table border="1" data-bbox="1120 821 1993 981"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歴史的建造物など文化財(有形)の保存・修理事業</td> <td>9件</td> <td>9,929,000円</td> </tr> <tr> <td>地震・火災等から文化財(有形)を守る事業</td> <td>4</td> <td>1,487,000</td> </tr> <tr> <td>文化財保護のこころを育む事業</td> <td>2</td> <td>2,060,000</td> </tr> <tr> <td>文化レジリエンス事業</td> <td>1</td> <td>856,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未指定文化財の保全</p> <table border="1" data-bbox="1120 1013 1993 1276"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災防犯設備の整備又は保存施設の修理</td> <td>25件</td> <td>11,055,000円</td> </tr> <tr> <td>建造物の補修</td> <td>31</td> <td>26,760,000</td> </tr> <tr> <td>美術工芸品の補修</td> <td>33</td> <td>18,894,000</td> </tr> <tr> <td>有形民俗文化資料の保全等</td> <td>14</td> <td>5,612,000</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化資料の保全等</td> <td>17</td> <td>2,268,000</td> </tr> <tr> <td>遺跡の保全</td> <td>1</td> <td>171,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> <td>189,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 選定委員会の開催等 文化財を守り伝える京都府基金事業の選定委員会を開催するとともに、PRリーフレットを作成し、寄附の呼びかけに関する広報活動を行った。 寄附金額 191件 12,126,429円</p>	事業内容	件数	補助金	歴史的建造物など文化財(有形)の保存・修理事業	9件	9,929,000円	地震・火災等から文化財(有形)を守る事業	4	1,487,000	文化財保護のこころを育む事業	2	2,060,000	文化レジリエンス事業	1	856,000	事業内容	件数	補助金	防災防犯設備の整備又は保存施設の修理	25件	11,055,000円	建造物の補修	31	26,760,000	美術工芸品の補修	33	18,894,000	有形民俗文化資料の保全等	14	5,612,000	無形民俗文化資料の保全等	17	2,268,000	遺跡の保全	1	171,000	その他	2	189,000
事業内容	件数	補助金																																									
歴史的建造物など文化財(有形)の保存・修理事業	9件	9,929,000円																																									
地震・火災等から文化財(有形)を守る事業	4	1,487,000																																									
文化財保護のこころを育む事業	2	2,060,000																																									
文化レジリエンス事業	1	856,000																																									
事業内容	件数	補助金																																									
防災防犯設備の整備又は保存施設の修理	25件	11,055,000円																																									
建造物の補修	31	26,760,000																																									
美術工芸品の補修	33	18,894,000																																									
有形民俗文化資料の保全等	14	5,612,000																																									
無形民俗文化資料の保全等	17	2,268,000																																									
遺跡の保全	1	171,000																																									
その他	2	189,000																																									

			<p>祇園祭山鉾懸装品新調事業 (文教課)</p> <p>文化財災害復旧事業 (文教課)</p>	<p>3 執行額 80,605,649円 (うち補助金 79,281,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 祇園祭山鉾懸装品のうち、損傷が著しく、保存を要するものについて、これらの代替品として現代の意匠・染織技術の粋を集めた文化的価値の高い懸装品の新調を行う保存団体等を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 公益財団法人放下鉾保存会ほか3団体に対し支援を行い、祇園祭山鉾懸装品の保全を図った。</p> <p>3 執行額 15,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 平成29年台風21号により被害を受けた文化財等の災害復旧に対して支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 未指定文化財で、平成29年台風21号により被害を受けた建造物等の修復事業に対し補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建造物の修復</td> <td>4件</td> <td>2,123,000円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5</td> <td>877,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 3,000,000円 (補助金)</p>	事業内容	件数	補助金	建造物の修復	4件	2,123,000円	その他	5	877,000
事業内容	件数	補助金											
建造物の修復	4件	2,123,000円											
その他	5	877,000											
<p>2 企画費</p> <p>1 企画総務費 (P82)</p>	<p>155,878,000 (1,298,548,000)</p>	<p>155,878,000 (1,291,097,050)</p> <p>決算額の財源 内訳 一般財源 155,878,000</p>	<p>関西広域連合分担金 (戦略企画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 関西広域連合は、平成22年12月1日に関西の2府5県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県)が結集し、複数府県で構成される全国初の広域連合として設立され、平成24年から4政令市(京都市、大阪市、堺市、神戸市)、平成27年12月から奈良県も新たに加わった。 その運営に要する経費に対して分担金を支出することにより、広域的な課題に取り組み、住民の安心・安全を守り、関西を活性化する広域行政の推進を図る。</p>									

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 広域連合議会等の開催</p> <p>広域連合議会の開催 4回</p> <p>広域連合議会総務常任委員会の開催 2</p> <p>広域連合議会防災医療常任委員会の開催 2</p> <p>広域連合議会産業環境常任委員会の開催 2</p> <p>広域連合委員会の開催 12</p> <p>広域連合協議会の開催 2</p> <p>(2) 広域連合の事業分野</p> <p>防災、観光・文化・スポーツ振興、産業振興、医療、環境保全、資格試験・免許等、職員研修の7分野の各事業及び広域行政の推進に係る基本的な政策の企画調整を実施</p> <p>3 執行額 155,878,000円 (負担金)</p>
2 計画調査費 (P82)	812,245,000 (2,788,186,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 68,604,000 〔ウトロ地区住環 境改善事業費〕	730,782,786 (2,695,438,351) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 192,156,846 寄附金 7,100,000 繰入金 6,290,000 繰越金 8,348,400 府債 239,000,000 一般財源 277,887,540	<p>「お茶の京都」市町村 支援強化事業 (企画調整理事付)</p> <p>「お茶の京都博」開催 事業 (企画調整理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等</p> <p>各市町村のマスタープランに基づく「お茶の京都」の取組を支援し、戦略拠点の魅力向上と誘客促進を図る。</p> <p>目標：戦略拠点での受入体制の強化や「お茶の京都」を盛り上げる市町村イベントなど関連事業を支援</p> <p>実績：戦略拠点受入体制の整備等50事業の支援を実施</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>各市町村がマスタープランに基づき実施する「お茶の京都」関連事業に対する補助制度を創設し、「お茶の京都」の取組を推進した。</p> <p>3 執行額 29,524,000円 (交付金)</p> <p>1 施策の趣旨等</p> <p>宇治茶の価値・魅力を世界に発信することで、多くの人々が訪れる大交流圏を形成するため、集客の見込める大規模な「お茶の京都博」を開催する。</p> <p>指標：「お茶の京都博」の来場者数 目標：100万人 実績：146.2万人</p> <p>2 施策の実施状況</p>

			<p>「海の京都」DMO推進事業 (企画調整理事付)</p>	<p>宇治茶や茶畑景観等の地域の価値・魅力を再発見し、国内外に発信するとともに、山城地域内に賑わいと交流の場を創出するため、さくら茶会や京都×東京ティーパーティー、一坪茶室展等の「お茶の京都博」を実施した。</p> <p>3 執行額 135,006,504円 (うち負担金133,350,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図るため、観光地域づくりの総合プロデューサーである一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)を支援し、地域の稼ぐ力の創出を図る。</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>海の京都エリアにおける観光入込客数</td> <td>1,050万人</td> <td>1,011万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況 海の京都エリアの観光振興を図るため、海の京都DMOが行う事業に対して助成した。</p> <p>(1) マーケティング調査事業 Wi-Fiパケットセンサーによる観光客流動調査、観光圏顧客満足度調査等 事業数 5事業</p> <p>(2) 着地型旅行商品等の造成・販売事業 既存着地型旅行商品のブラッシュアップ 23商品 着地型旅行商品新規造成 50商品 旅行商品販売体制整備 平成29年4月にツアーセンターの開設 予約サイト販売開始 5サイト</p> <p>(3) 特産品のブランド化・販売促進 ECサイト「海の京都市場」開設し、販売した商品数 516個 イベント等での特産品販売 等</p> <p>(4) インバウンド推進事業 現地旅行社・メディアとの商談社数 79社</p> <p>(5) 人材育成・確保 ガイド育成セミナー数 10回</p> <p>(6) 情報発信・プロモーション事業 各種ファムトリップ 7回 国内プロモーションイベント出店回数 8回</p> <p>3 執行額 85,000,000円 (負担金)</p>		指 標	目 標	実 績		海の京都エリアにおける観光入込客数	1,050万人	1,011万人
	指 標	目 標	実 績									
	海の京都エリアにおける観光入込客数	1,050万人	1,011万人									

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等												
	円	円	<p>「森の京都」DMO推進事業 (企画調整理事付)</p> <p>「お茶の京都」DMO推進事業 (企画調整理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等 戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図るため、観光地域づくりの総合プロデューサーである一般社団法人森の京都地域振興社(森の京都DMO)を支援し、地域の稼ぐ力の創出を図る。</p> <table border="0" data-bbox="1108 359 1904 422"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森の京都エリアにおける観光入込客数</td> <td>938万人</td> <td>981万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況 森の京都エリアの観光振興を図るため、森の京都DMOが行う事業に対して助成した。</p> <p>(1) マーケティング調査事業 外国人・日本人観光客動向調査、認知度・顧客満足度WEB調査等 事業数 3事業</p> <p>(2) 着地型旅行商品等の造成・販売事業 着地型旅行商品造成 52商品 教育体験旅行受入数 962人 " 校数 22校</p> <p>(3) 特産品のブランド化・販売促進 イベント等での特産品販売 等</p> <p>(4) インバウンド推進事業 国際旅行フェア等への参加 3回 海外旅行社への売込 等</p> <p>(5) 人材育成・確保 森の京都コンシェルジュ育成研修、地域ストーリー創造セミナー等の開催</p> <p>(6) 情報発信・プロモーション事業 大阪駅でのメディアプロモーション シティリビング、リビング新聞への広告掲載</p> <p>3 執 行 額 48,500,000円 (負担金)</p> <p>1 施策の趣旨等 戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図るため、観光地域づくりの総合プロデューサーである一般社団法人京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)を支援し、地域の稼ぐ力の創出を図る。</p> <table border="0" data-bbox="1108 1364 1904 1428"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>お茶の京都エリアにおける観光入込客数</td> <td>1,226万人</td> <td>1,270万人</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	目 標	実 績	森の京都エリアにおける観光入込客数	938万人	981万人	指 標	目 標	実 績	お茶の京都エリアにおける観光入込客数	1,226万人	1,270万人
指 標	目 標	実 績														
森の京都エリアにおける観光入込客数	938万人	981万人														
指 標	目 標	実 績														
お茶の京都エリアにおける観光入込客数	1,226万人	1,270万人														

			<p>「森の京都ハーベスト・ガラ」開催事業 (企画調整理事付)</p>	<p>2 施策の実施状況 お茶の京都エリアの観光振興を図るため、お茶の京都DMOが行う事業に対して助成した。</p> <p>(1) マーケティング調査事業 外国人・日本人観光客動向調査、顧客満足度調査等 事業数 2事業</p> <p>(2) 着地型旅行商品等の造成・販売事業 着地型旅行商品造成 55商品 ツアー受託 8ツアー</p> <p>(3) 特産品のブランド化・販売促進 商品デザインアドバイザー派遣 6回 イベント等での特産品販売 等</p> <p>(4) インバウンド推進事業 国際旅行フェア等への参加 4回 現地旅行社・メディアとの商談社数 53社</p> <p>(5) 人材育成・確保 観光地域づくり専門家派遣事業 8事業 地域ビジネス人材養成講座 2講座</p> <p>(6) 情報発信・プロモーション事業 国内プロモーションイベント出店回数 8回</p> <p>(7) 宇治茶プレミアムブランド化推進事業 世界の文化集積地であるパリ等で、宇治茶ブランドのイメージ浸透を図った。</p> <p>ア 宇治茶プレミアムウィーク企画展の開催 開催期間 平成29年11月23日～12月9日 開催場所 フランス・パリ市内</p> <p>イ 宇治茶サロンの開催 開催期間 平成29年11月23日～25日 開催場所 とらやパリ店</p> <p>ウ 『Association de the UJI』メンバーによる茶会の開催 開催日 平成29年11月25日 開催場所 パリ6区</p> <p>エ 『Association de the UJI』会長によるお茶の京都視察 開催日 平成30年2月21日 開催場所 宇治市、宇治田原町、和束町</p> <p>3 執行額 61,900,000円 (負担金)</p> <p>1 施策の趣旨等 「森の京都」の取組みで醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を活かし、地域の事業を持続・発展させていくため、地域が一体となって取り組むイベントを開催する。</p>
--	--	--	---	---

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等						
	円	円		<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">指 標</td> <td style="text-align: center;">目 標</td> <td style="text-align: center;">実 績</td> </tr> <tr> <td>森の京都エリアにおける観光入込客数</td> <td style="text-align: right;">938万人</td> <td style="text-align: right;">981万人</td> </tr> </table> <p>2 施策の実施状況 これまでの「森の京都」事業や「森の京都博」を通じて再認識された地域の魅力や価値をさらに多くの方に現地で体感いただき交流を促すため、ポスト「森の京都博」のメインイベントとして「森のレストラン」を開催した。 開催日 平成29年10月14日 開催場所 南丹市園部公園 開催内容 「森の京都」エリアの秋の味覚をふんだんに使った料理をグランピング席やピクニック席などの開放感あふれる空間で楽しめるイベントを実施 来場者数 約12,000人</p> <p>3 執 行 額 8,000,000円 (負担金)</p>	指 標	目 標	実 績	森の京都エリアにおける観光入込客数	938万人	981万人
指 標	目 標	実 績								
森の京都エリアにおける観光入込客数	938万人	981万人								
			「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業 (企画調整理事付)	<p>1 施策の趣旨等 市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で、市町村が実施する市町村施設及び民間施設を対象とする景観整備事業を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 府内各地の豊かな自然環境や歴史・文化等の魅力を引き出す「もうひとつの京都」の取組を推進し、観光客の更なる誘致に資する景観づくりを促進するため、市町村が実施する魅力ある景観形成のための景観疎外物の撤去や建築物の外観に係る修繕等を支援した。 交付金実施市町村 亀岡市ほか10市町 交付金対象事業 13事業</p> <p>3 執 行 額 24,757,000円 (交付金)</p>						
			「海の京都クルージングフェスタ」開催事業 (企画調整理事付)	<p>1 施策の趣旨等 「海の京都」の取組みで醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を活かし、地域の事業を持続・発展させていくため、地域が一体となって取り組むイベントを開催する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">指 標</td> <td style="text-align: center;">目 標</td> <td style="text-align: center;">実 績</td> </tr> <tr> <td>海の京都エリアにおける観光入込客数</td> <td style="text-align: right;">1,050万人</td> <td style="text-align: right;">1,011万人</td> </tr> </table>	指 標	目 標	実 績	海の京都エリアにおける観光入込客数	1,050万人	1,011万人
指 標	目 標	実 績								
海の京都エリアにおける観光入込客数	1,050万人	1,011万人								

			<p>ウトロ地区住環境改善事業 (総務調整課)</p>	<p>2 施策の実施状況 これまでの「海の京都」事業や「海の京都博」を通じて再認識された地域の魅力や価値をさらに多くの方に現地で体感いただき交流を促すため、ポスト「海の京都博」のメインイベントとして「海の京都クルージングフェスタ」を開催した。 開催日 平成29年8月26日 開催場所 阿蘇シーサイドパーク、知遊館、ちりめん街道（メイン会場） 開催内容 地元団体による太鼓や踊り、バンド演奏を披露する「海の京都」ステージショーや、地元ならではの食や特産品を販売するブースが集結する「海の京都」大縁日等を実施 来場者数 約19,300人</p> <p>3 執行額 8,000,000円 (負担金)</p>
			<p>ウトロ地区住環境改善事業 (総務調整課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 宇治市ウトロ地区について、国・府・宇治市の三者連携により、平成27年3月に策定されたウトロ地区小規模改良事業計画に基づき住環境の改善を図る。 目標：宇治市ウトロ地区の住環境改善 実績：公的住宅第1期棟及び雨水貯留施設の建設等</p> <p>2 施策の実施状況 国・府・宇治市の三者で構成される「ウトロ地区住環境改善検討協議会」における連携のもと、宇治市が行う公的住宅第1期棟及び雨水貯留施設の建設等に対して助成し、公的住宅第1期棟が平成29年12月に竣工、平成30年1月15日から入居を開始した。</p> <p>3 執行額 239,456,000円 (補助金)</p>
			<p>文化庁京都移転促進事業 (文化庁移転準備室)</p>	<p>1 施策の趣旨等 文化庁の京都への全面的な移転を円滑に進めるため、府・市・京都商工会議所等の連携によるシンポジウムの開催など機運醸成の取組等を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) シンポジウムの開催 ・文化庁移転をテーマに開催 2回 参加者 東京 430人 大阪 500</p> <p>(2) 機運醸成活動 ・文化庁地域文化創生本部設置記念式典の開催（平成29年4月9日） ・府主催事業における機運醸成ブース出展 3回 ・文化庁京都移転に関するマンガ等広報物の作成</p>

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円		<p>うちマンガ ・作成部数 40,000部 ・主な配布先 自治体、文化施設、高校・大学等</p> <p>3 執行額 7,405,700円 (うち委託料 4,845,434円)</p>
			文化庁移転施設計画策定事業 (文化庁移転準備室)	<p>1 施策の趣旨等 文化庁の本格移転先に決定された京都府警本部本館の改修等に係る基本計画を策定する。</p> <p>2 施策の実施状況 文化的価値を損なわない耐震改修の手法の検討や、概算工事費や移転までのスケジュールを盛り込んだ基本計画を策定</p> <p>3 執行額 4,619,060円 (うち委託料 4,320,000円)</p>
			みやこづくり推進事業 (企画総務課)	<p>1 施策の趣旨等 府域の北から南まで、すべての地域が活力ある「みやこ」として輝くことができる地域づくりを進める「みやこ構想」について、情報発信・人づくりなどの横断的なサポート事業を実施することにより、取組を強化する。</p> <p>指標：みやこ構想指標（みやこ構想の進捗状況について各構想ごとに指標を設け、平成23年度を基準として指数化したもの）の対前年度プラス成長の実現 目標：平成29年度 指数2.86 実績：指数3.30（対前年度0.44ポイント上昇）</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 首都圏での情報発信等のための参与の配置 首都圏・海外等への情報発信及び京都府製品・商品の販路開拓等を推進 (2) みやこ構想サポートチームの設置 食やデザインなど様々な分野の専門家によるサポートチームを設置し、各構想の取組に対し、専門的見地からのアドバイスを実施</p> <p>3 執行額 5,387,820円</p>
			京都RESAS事業 (企画総務課)	<p>1 施策の趣旨等 国が提供するRESAS（地域経済分析システム）や京都市等が持つデータとも連携させながら、府の統計データ等のオープンデータ化を進めるとともに、多様な主体との連携・協</p>

			<p>「明日の京都」推進事業 (戦略企画課 計画推進課)</p>	<p>働により、データを活用した課題解決の取組を進めるスマート京都づくりを実現する。</p> <p>指標：京都データストアの開設と庁内外での活用を推進 目標：平成29年度 京都データストアのデータセット数 新規500件 実績：432件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) オープンデータ構築事業 インターネット上で京都府に関するオープンデータ等府全体の情報を誰でもワンストップで見ることができ、容易にデータ分析をすることのできるサイト「京都データストア」を構築した。</p> <p>(2) オープンデータ活用事業 「京都データストア」を活用し、新たな行政サービスやアプリを創出する地域課題解決コンテスト、ワークショップを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市や相楽東部地域での開催により、アプリのプロトタイプを開発 ・京都大学公共政策大学「地方行政実務」におけるワークショップの開催 ・その他、府内各地でのコンテスト・ワークショップへの開催協力 <p>京都府データサイエンティストの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7名の職員を選抜し、人工知能を活用した業務データの分析等を実施 <p>3 執行額 4,500,000円</p> <p>1 施策の趣旨等 「明日の京都」長期ビジョン(10年～20年後を展望)で描いた府社会の姿を見据え、今後取り組むべき具体方策や数値目標を盛り込んだ「中期計画」及び4つの広域振興局ごとに地域の将来像を示した「地域振興計画」の総合的な推進を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 「明日の京都」の進捗等を踏まえた課題や方向性について助言を得る第三者委員会を運営するとともに、目指す社会の実現に府が向かっているかどうかを測るための手段である京都指標のうち、府民の生活実態や意識について、府民意識調査等を実施した。</p> <p>京都府「明日の京都」第三者委員会の開催 1回 府民意識調査の実施(郵送アンケート形式) 対象 4,900人 アクションプランによる施策の検討・推進 計 25プラン</p> <p>3 執行額 22,134,653円 (うち委託料 11,106,722円)</p>
--	--	--	--	---

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等									
	円	円	「コミュニティ・コンビニ」整備事業 (計画推進課)	<p>1 施策の趣旨等 過疎・高齢化が進む地域の暮らしを支える「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)を構築する。 実施地域 福知山市(三和)、南丹市(胡麻)、木津川市(加茂)、南山城村</p> <p>2 施策の実施状況 拠点において地域と企業等が連携して行う持続可能な生活サービスの構築と運営のサポートとして「コミュニティ・コンビニ公共員」を配置するとともに、買い物等に係る民間サービスの導入に要する経費への支援を行った。 運営サポート 3箇所 民間サービスの導入 1</p> <p>3 執行額 4,710,795円</p>									
			京都・和食文化推進会議運営事業 (文化芸術課)	<p>1 施策の趣旨等 和食のユネスコ無形文化遺産登録を踏まえ、オール京都で和食文化の保護等に取り組む体制のもとで、和食文化の保護・継承・発展を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 京都に集積する和食文化に関連する団体等の取組を促進し、オール京都で和食文化の保護・継承・発展等に取り組むため、「京都・和食文化推進会議」において和食文化の推進に貢献した個人、団体を表彰した。 会員数 270団体・人 表彰者数 和食文化京都大賞1件、京都和食文化賞10件</p> <p>3 執行額 643,854円</p>									
			京都学生祭典開催助成事業 (大学政策課)	<p>1 施策の趣旨等 京都の活性化を推進するため、京都に学ぶ学生たちが力を合わせ、行政、経済界、地域と幅広く連携しながら、京都の学生文化や学生の熱気あふれる大学のまちを全国に発信する「京都学生祭典」の開催を支援するため、第15回京都学生祭典実行委員会に対して助成する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">指 標</td> <td style="text-align: center;">目 標</td> <td style="text-align: center;">実 績</td> </tr> <tr> <td>京都学生祭典参加学生数</td> <td>1,700人(平成30年度)</td> <td>1,592人</td> </tr> <tr> <td>地域での交流活動回数</td> <td>750回(平成30年度)</td> <td>366回</td> </tr> </table>	指 標	目 標	実 績	京都学生祭典参加学生数	1,700人(平成30年度)	1,592人	地域での交流活動回数	750回(平成30年度)	366回
指 標	目 標	実 績											
京都学生祭典参加学生数	1,700人(平成30年度)	1,592人											
地域での交流活動回数	750回(平成30年度)	366回											

			<p>ひと ひと 1まち1キャンパス事業 (大学政策課)</p>	<p>2 施策の実施状況</p> <p>産学公連携のもと、京都の学生たちが中心となり第15回京都学生祭典が開催され10月の本祭や第15回記念事業の実施など約14万人の来場者を集めるとともに、八幡市で開催された「お茶の京都博」や道の駅「お茶の京都 みなみやましろ村」イベントへの協力など、京都のまちに賑わいを創り、活性化に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本祭</td> <td>平成29年10月8日</td> <td>平安神宮・岡崎周辺</td> <td>約136,000人</td> </tr> <tr> <td>15thアニバーサリー フェスタin右京</td> <td>平成29年6月4日</td> <td>京都学園大学 京都太秦キャンパス</td> <td>約2,200</td> </tr> <tr> <td>15thアニバーサリー フェスタin京都駅</td> <td>平成29年8月27日</td> <td>京都駅ビル周辺</td> <td>約5,500</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>企画参加者数</th> <th>大学</th> <th>短期大学</th> <th>専修学校</th> <th>学生数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実行委員数</td> <td>21</td> <td>1</td> <td></td> <td>235人</td> </tr> <tr> <td>「京炎そでふれ！」おどり手</td> <td>20</td> <td>1</td> <td></td> <td>1,153</td> </tr> <tr> <td>短期ボランティアスタッフ</td> <td>33</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1,592</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 5,500,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等</p> <p>大学等が市町村と連携し、当該市町村をフィールドとして取り組む大学等の授業や研究活動等のプロジェクトを支援することにより、京都全体をキャンパス化し、地域や企業と結び付いた教育環境を整備する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学と市町村との連携事業数</td> <td>18プロジェクト</td> <td>16プロジェクト</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 大学・地域連携プロジェクトへの助成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大学名</th> <th>プロジェクト数</th> <th>連携市町村名</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">京都大学</td> <td rowspan="3">3</td> <td>宮津市</td> <td>500,000円</td> </tr> <tr> <td>木津川市</td> <td>1,500,000</td> </tr> <tr> <td>南丹市</td> <td>676,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">京都教育大学</td> <td rowspan="2">1</td> <td>笠置町</td> <td>658,000</td> </tr> <tr> <td>福知山公立大学</td> <td rowspan="4">4</td> <td>与謝野町</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>福知山市</td> <td>2,000,000</td> </tr> <tr> <td>舞鶴市</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>伊根町</td> <td>600,000</td> </tr> <tr> <td>立命館大学</td> <td>1</td> <td>南丹市</td> <td>1,561,000</td> </tr> </tbody> </table>		開催日	会場	来場者数	本祭	平成29年10月8日	平安神宮・岡崎周辺	約136,000人	15thアニバーサリー フェスタin右京	平成29年6月4日	京都学園大学 京都太秦キャンパス	約2,200	15thアニバーサリー フェスタin京都駅	平成29年8月27日	京都駅ビル周辺	約5,500	企画参加者数	大学	短期大学	専修学校	学生数	実行委員数	21	1		235人	「京炎そでふれ！」おどり手	20	1		1,153	短期ボランティアスタッフ	33	1	1	204	計	41	2	1	1,592	指標	目標	実績	大学と市町村との連携事業数	18プロジェクト	16プロジェクト	大学名	プロジェクト数	連携市町村名	補助金	京都大学	3	宮津市	500,000円	木津川市	1,500,000	南丹市	676,000	京都教育大学	1	笠置町	658,000	福知山公立大学	4	与謝野町	400,000	福知山市	2,000,000	舞鶴市	150,000	伊根町	600,000	立命館大学	1	南丹市	1,561,000
	開催日	会場	来場者数																																																																														
本祭	平成29年10月8日	平安神宮・岡崎周辺	約136,000人																																																																														
15thアニバーサリー フェスタin右京	平成29年6月4日	京都学園大学 京都太秦キャンパス	約2,200																																																																														
15thアニバーサリー フェスタin京都駅	平成29年8月27日	京都駅ビル周辺	約5,500																																																																														
企画参加者数	大学	短期大学	専修学校	学生数																																																																													
実行委員数	21	1		235人																																																																													
「京炎そでふれ！」おどり手	20	1		1,153																																																																													
短期ボランティアスタッフ	33	1	1	204																																																																													
計	41	2	1	1,592																																																																													
指標	目標	実績																																																																															
大学と市町村との連携事業数	18プロジェクト	16プロジェクト																																																																															
大学名	プロジェクト数	連携市町村名	補助金																																																																														
京都大学	3	宮津市	500,000円																																																																														
		木津川市	1,500,000																																																																														
		南丹市	676,000																																																																														
京都教育大学	1	笠置町	658,000																																																																														
		福知山公立大学	4	与謝野町	400,000																																																																												
福知山市	2,000,000																																																																																
舞鶴市	150,000																																																																																
伊根町	600,000																																																																																
立命館大学	1	南丹市	1,561,000																																																																														

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																																												
	円	円		<table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">大学名</th> <th style="text-align: left;">プロジェクト数</th> <th style="text-align: left;">連携市町村名</th> <th style="text-align: left;">補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍谷大学</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>福知山市</td> <td style="text-align: right;">1,664,000円</td> </tr> <tr> <td>龍谷大学他8大学</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>京丹後市</td> <td style="text-align: right;">1,926,000</td> </tr> <tr> <td>龍谷大学他2大学</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>亀岡市</td> <td style="text-align: right;">961,000</td> </tr> <tr> <td>京都産業大学</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>綾部市</td> <td style="text-align: right;">119,000</td> </tr> <tr> <td>京都文教大学</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>宇治市</td> <td style="text-align: right;">680,000</td> </tr> <tr> <td>関西大学</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td>京丹波町</td> <td style="text-align: right;">150,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>八幡市</td> <td style="text-align: right;">1,400,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td></td> <td style="text-align: right;">14,945,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市町村大学生等受入施設整備への助成</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">市町村名</th> <th style="text-align: left;">事業対象施設名</th> <th style="text-align: left;">事業内容</th> <th style="text-align: left;">補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞鶴市</td> <td>大学連携センター</td> <td>塀の改修</td> <td style="text-align: right;">444,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 15,389,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 環境に配慮した超小型モビリティ(2人乗電気自動車)等と、地域の自然や文化を音声・動画で紹介するアプリを整備し、「森の京都」エリアの新たな誘客システムを構築する。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 超小型モビリティ等の配備 「森の京都」を楽しく快適に、風を感じながら周遊できる機会を観光客に提供するための超小型モビリティ及び電動アシスト自転車を京都丹波高原国定公園ビジターセンターに配備した。 超小型モビリティ 3台 電動アシスト自転車 8</p> <p>(2) みどころエリア紹介動画の制作 「森の京都」の豊かな自然や文化を音声・動画で紹介するアプリ(多言語対応)を制作し、超小型モビリティの専用タブレットに搭載した。</p> <p>3 執行額 12,000,000円 (負担金)</p>	大学名	プロジェクト数	連携市町村名	補助金	龍谷大学	1	福知山市	1,664,000円	龍谷大学他8大学	1	京丹後市	1,926,000	龍谷大学他2大学	1	亀岡市	961,000	京都産業大学	1	綾部市	119,000	京都文教大学	1	宇治市	680,000	関西大学	2	京丹波町	150,000			八幡市	1,400,000	計	16		14,945,000	市町村名	事業対象施設名	事業内容	補助金	舞鶴市	大学連携センター	塀の改修	444,000円
大学名	プロジェクト数	連携市町村名	補助金																																													
龍谷大学	1	福知山市	1,664,000円																																													
龍谷大学他8大学	1	京丹後市	1,926,000																																													
龍谷大学他2大学	1	亀岡市	961,000																																													
京都産業大学	1	綾部市	119,000																																													
京都文教大学	1	宇治市	680,000																																													
関西大学	2	京丹波町	150,000																																													
		八幡市	1,400,000																																													
計	16		14,945,000																																													
市町村名	事業対象施設名	事業内容	補助金																																													
舞鶴市	大学連携センター	塀の改修	444,000円																																													
			「新体感・森の京都」 快適観光事業 (自然環境保全課)																																													
			民間活力活用型クラスター開発検討事業 (文化学術研究 都市推進課)	<p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市に必要とされる研究開発機能及び産業機能等の導入を推進するため、基盤整備が完了していない地区(南田辺・狛田地区)の事業化に向けた計画等の検討を行う。</p> <p>2 施策の実施状況</p>																																												

				<p>今後の開発計画の方針を定めるため、開発主体となる民間事業者に求める要件を検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用計画（モデルプラン）の策定 ・関連公共施設整備費の概算額の算定等 <p>3 執行額 8,348,400円 (委託料)</p>
<p>3 交通対策費 (P84)</p>	<p>2,582,884,788 (3,265,272,788)</p> <p>翌年度への繰越 事業費繰越額 458,711,000</p> <p>〔JR奈良線複線 化・高速化整備 事業費 7,000,000</p> <p>北近畿タンゴ鉄 道災害復旧事業 費 84,561,000</p> <p>鉄道駅舎バリア フリー化設備整 備事業費 152,000,000</p> <p>鉄道駅利便性向 上整備事業費 56,650,000</p> <p>地域公共交通網 再構築事業費 15,500,000</p> <p>鉄道施設耐震強 化事業費 20,000,000</p> <p>鉄道軌道安全輸 送設備等整備事 業費 123,000,000</p>	<p>2,211,010,580 (2,748,025,908)</p> <p>決算額の財源 内訳</p> <p>国庫支出金 8,334,136</p> <p>繰入金 61,916,000</p> <p>繰越金 24,840,192</p> <p>諸収入 150,000</p> <p>府債 1,423,000,000</p> <p>一般財源 692,770,252</p>	<p>自転車安全利用推進事 業 (安心・安全まち づくり推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 交通安全教育・悪質自転車等取締・自転車保険の加入促進を行い、自転車事故の減少を図る。 指標：自転車事故発生件数 目標：1,678件以下 実績：1,423件 自転車利用者の損害保険等の加入率 目標：90% 実績：69.5%</p> <p>2 施策の実施状況 平成29年7月に京都府自転車の安全な利用の促進に関する条例を改正し、自転車保険への加入を義務化した。 また、自転車教室や自転車安全利用推進員講習等を実施し、自転車事故の減少を図った。</p> <p>(1) 「きょうと自転車保険専用コールセンター」の設置 平成29年8月から京都市と共同で設置、運用 相談件数 2,252件</p> <p>(2) 自転車保険の加入促進 府民だより掲載 2回 平成29年8月号、平成30年3月号 JR及び京都丹後鉄道でのポスター掲示 3回 平成29年8月、平成30年1月、3月 キャンペーンの実施 参加団体 市町村、警察、保険会社等 キャンペーン活動 15回 平成29年5月11日～平成30年3月18日</p> <p>(3) 公用自転車保険加入 全ての府所有公用自転車の保険加入</p> <p>(4) 自転車安全指導員養成事業 開催日 平成29年10月20日～平成30年1月17日(全6回) 場 所 きんき安全自動車学校ほか 参加者 101人(自転車安全指導員委嘱数)</p> <p>(5) 自転車安全利用推進員講習 開催日 平成29年4月11日～平成30年3月20日(全21回) 場 所 二条自動車教習所 参加者 590人(自転車安全利用推進員委嘱数)</p> <p>3 執行額 5,029,513円</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>J R 奈良線複線化・高速化整備事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 J R 奈良線複線化整備に向けた取組を沿線市町と協働して実施し、沿線地域の利便性向上による地域活性化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 複線化・高速化第二期事業に係る複線化本体事業(鉄道施設設計、線増工事及び京都駅構内改良工事)及び複線化に伴う関連事業(玉水駅、新田駅及び六地蔵駅)の支援を行った。</p> <p>3 執 行 額 1,082,252,000円 (補助金)</p>
			<p>北近畿タンゴ鉄道支援事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 北近畿タンゴ鉄道株式会社に対して、安心・安全・快適性を確保するための基盤部分(インフラ)へ支援を行う。</p> <p>指標：年間利用人数 目標：200万人 実績：178万人</p> <p>2 施策の実施状況 基盤部分(線路・電路・車両)の維持管理等に係る経費に対しての支援を行い、安全対策の向上を図った。</p> <p>3 執 行 額 320,416,000円 (補助金)</p>
			<p>鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 府域における交通拠点となる鉄道駅舎を対象に、バリアフリー化のための整備を行う事業者に対して助成し、高齢者・障害者等の移動の円滑化を図る。</p> <p>指標：3千人/日以上の利用がある駅舎のうち段差解消済の割合 共通目標：100%(平成32年度まで) 実績：87.8% 鉄道駅利便性向上整備事業、まちづくり一体型西院駅整備促進事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 施 行 場 所 J R 木 幡 駅 補 助 金 8,703,000円 J R 亀 岡 駅 700,000</p>

			<p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">9,403,000円 (補助金)</p>
		<p>鉄道駅利便性向上整備事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 鉄道駅の総合的な改善を行う事業者に対して助成し、鉄道利用旅客の利便性、安全性の向上等を図る。</p> <p>指標：3千人/日以上の利用がある駅舎のうち段差解消済の割合 共通目標：100%(平成32年度まで) 実績：87.8% 鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業、まちづくり一体型西院駅整備促進事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 施行場所 阪急/京福西院駅</p> <p style="text-align: right;">補助金 44,606,805円</p> <p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">44,606,805円 (補助金)</p>
		<p>まちづくり一体型西院駅整備促進事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 生活支援機能施設(保育施設等)を併設した阪急/京福西院駅駅舎の総合的な改善事業に対して支援し、鉄道利用旅客の利便性、安全性の向上等を図る。</p> <p>指標：3千人/日以上の利用がある駅舎のうち段差解消済の割合 共通目標：100%(平成32年度まで) 実績：87.8% 鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業、鉄道駅利便性向上整備事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 施行場所 阪急/京福西院駅</p> <p style="text-align: right;">補助金 69,409,202円</p> <p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">69,409,202円 (補助金)</p>
		<p>生活交通ネットワーク構築支援事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 過疎地域等における住民の交通確保を図るとともに、便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築に向け、利用者・交通事業者・市町村・府等が協働し、利用者の視点に立った公共交通の改善を図る。</p>

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等									
	円	円		<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 路線維持対策等補助事業 生活交通バス路線及び市町村運行確保バス等に対して助成し、生活交通の維持確保を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">補助金</td> </tr> <tr> <td>路線維持対策補助金</td> <td style="text-align: right;">113路線 309,125,000円</td> </tr> <tr> <td>車両購入費等補助金</td> <td style="text-align: right;">37両 46,051,000</td> </tr> </table> <p>(2) 便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築支援事業 交通事業者や市町村等との連携のもと、生活交通対策地域協議会や市町村が開催する地域公共交通会議などへの参画を通じて、利用促進策の検討やダイヤ、停留所、運行情報等の交通システムの改善を進めた。</p> <p>3 執行額 355,679,000円 (うち補助金 355,176,000円)</p>		補助金	路線維持対策補助金	113路線 309,125,000円	車両購入費等補助金	37両 46,051,000			
	補助金												
路線維持対策補助金	113路線 309,125,000円												
車両購入費等補助金	37両 46,051,000												
			公共交通ネットワーク 活性化事業 (交通政策課)	<p>1 施策の趣旨等 まちづくり、暮らし及び地球温暖化対策などの観点を踏まえ、「過度に自動車に頼る状態」から公共交通機関への利用転換を促進するとともに、地域公共交通の活性化等を通じ、地域力の再生に資する交通施策を総合的に推進する。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) モビリティ・マネジメント(MM)事業 通勤等での自動車利用への依存度が高い地域において、公共交通利用への転換を促す取組等を実施した。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">実施区分</th> <th style="text-align: left;">実施内容</th> <th style="text-align: left;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校向けMM</td> <td>「バス・エコファミリー」の実施 出前授業の実施</td> <td>10日間(府内22市町及び高浜町、篠山市のバス) 2小学校(福知山市及び宇治田原町)</td> </tr> <tr> <td>かしこいクルマの使い方の 情報提供</td> <td>運転免許更新時に情報提供</td> <td>約30万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 乗り継ぎ情報等発信事業 バスと鉄道との乗り継ぎ情報や運行ルート、ダイヤ情報等について、ICT等を活用したわかりやすい情報発信に要する経費を助成し、利用環境の向上を図った。</p> <p>3 執行額 1,459,000円 (うち補助金 1,059,000円)</p>	実施区分	実施内容	実績	学校向けMM	「バス・エコファミリー」の実施 出前授業の実施	10日間(府内22市町及び高浜町、篠山市のバス) 2小学校(福知山市及び宇治田原町)	かしこいクルマの使い方の 情報提供	運転免許更新時に情報提供	約30万人
実施区分	実施内容	実績											
学校向けMM	「バス・エコファミリー」の実施 出前授業の実施	10日間(府内22市町及び高浜町、篠山市のバス) 2小学校(福知山市及び宇治田原町)											
かしこいクルマの使い方の 情報提供	運転免許更新時に情報提供	約30万人											

		<p>地域公共交通網再構築事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 鉄道の駅及び駅周辺の賑わいの創出と公共交通の利用促進による地域の活性化にまちづくりの視点から取り組む市町村に支援を行い、地域住民の移動手段である公共交通の維持及び改善を図る。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th>実施内容</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大河原駅</td> <td>駅前広場の測量等</td> <td>1,684,000円</td> </tr> <tr> <td>和知駅</td> <td>駅前広場の測量</td> <td>243,000</td> </tr> <tr> <td>山家駅</td> <td>駐輪場の整備</td> <td>1,432,000</td> </tr> <tr> <td>丹後由良駅</td> <td>駅舎の外壁改修、待合室の環境改善等</td> <td>7,666,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 11,025,000円 (補助金)</p>	施行場所	実施内容	補助金	大河原駅	駅前広場の測量等	1,684,000円	和知駅	駅前広場の測量	243,000	山家駅	駐輪場の整備	1,432,000	丹後由良駅	駅舎の外壁改修、待合室の環境改善等	7,666,000	<p>1 施策の趣旨等 南海トラフ地震に備え、鉄道事業者が実施する耐震補強事業に対して支援を行い、府民の安心・安全を図る。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竹田駅 近鉄丹波橋間高架橋</td> <td>13,828,296円</td> </tr> <tr> <td>桃山御陵前駅 向島駅間高架橋</td> <td>11,233,346</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 25,061,642円 (補助金)</p>	施行場所	補助金	竹田駅 近鉄丹波橋間高架橋	13,828,296円	桃山御陵前駅 向島駅間高架橋	11,233,346
施行場所	実施内容	補助金																							
大河原駅	駅前広場の測量等	1,684,000円																							
和知駅	駅前広場の測量	243,000																							
山家駅	駐輪場の整備	1,432,000																							
丹後由良駅	駅舎の外壁改修、待合室の環境改善等	7,666,000																							
施行場所	補助金																								
竹田駅 近鉄丹波橋間高架橋	13,828,296円																								
桃山御陵前駅 向島駅間高架橋	11,233,346																								
		<p>地域でつくり・支える公共交通システム支援事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 人口減少や少子高齢化等の社会情勢を背景に、地域公共交通網形成計画等に基づいて行われる交通再編に対して支援を行い、地域の実情に合った持続可能な生活交通の確保を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 交通再編に向けた実証運行経費や予約システムの導入、利用促進等に対する支援を行った。</p> <p>3 執行額 678,000円 (補助金)</p>																						
		<p>北近畿タンゴ鉄道緊急安全対策事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 北近畿タンゴ鉄道沿線において、落石の危険性がある箇所における防護柵の設置等に対して支援を行い、運行の安全性の確保を図る。</p>																						

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>コミュニティ支援マルチ交通事業 (交通政策課)</p> <p>鉄道設備等安全性向上事業 (交通政策課)</p>	<p>2 施策の実施状況 落石の危険性を有する「東雲駅 丹後神崎駅間」における、防護柵の設置及び転石の破砕処理に対して支援を行った。</p> <p>3 執 行 額 58,384,598円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 旅客輸送と貨物輸送、生活支援サービスを一体的に提供するマルチ交通事業に対して支援を行い、過疎地域等の活性化や生活交通の生産性向上を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 住民の地域内輸送に道の駅等における販売農産物の集出荷、買い物代行や見守り等の生活支援サービスを付加した交通システムの構築及びそのシステムの利用促進に資するICTシステムの整備に支援を行った。</p> <p>3 執 行 額 4,973,472円 (委託料)</p> <p>1 施策の趣旨等 地域鉄道事業者が実施する事故防止等の施設整備に対して関係市町と協調して支援を行い、鉄道利用者の安心・安全の確保を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 線路設備整備(マクラギPC化やバラスト更新)や防護設備(落石等防護柵)など、利用者の安心・安全確保に資する施設整備に対して関係市町と協調して支援を行った。</p> <p>3 執 行 額 222,633,348円 (補助金)</p>
5 男女共同参画推進費 (P86)	119,929,000 (191,818,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 14,500,000 [京都ウィメンズ ベース事業費]	102,388,737 (173,964,659) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 20,816,500 一般財源 81,572,237	ドメスティック・バイオレンス対策事業 (男女共同参画課)	<p>1 施策の趣旨等 ドメスティック・バイオレンス(DV)について、広く府民への意識啓発を行うことで、被害者支援や防止を図る。</p> <p>指標：自立支援計画を策定(概ね2週間以上の家庭支援総合センター入所者)し継続的に支援する者 目標：50件 実績：40件</p> <p>2 施策の実施状況</p>

			<p>マザーズジョブカフェ 推進事業 (男女共同参画課)</p>	<p>DVに関する講座の開催やグループカウンセリング等を実施し、被害者支援や被害の未然防止を図った。</p> <p>(1) DV一般啓発講座 「DVを考えるつどい」を開催し、DV根絶の気運を醸成した。 講座数 2回 場 所 宇治田原町総合文化センター(宇治田原町) 和知ふれあいセンター(京丹波町) 受講者 延べ110人</p> <p>(2) 自立支援グループカウンセリング 自立支援の一環として、DV被害者同士が体験を共有しつつ専門のカウンセラーの援助を受けるグループカウンセリング等を実施した。 参加者 延べ51人</p> <p>3 執 行 額 1,406,496円</p> <p>1 施策の趣旨等 再就職に向けたカウンセリング、職業紹介及び保育情報の提供等を行う「マザーズジョブカフェ」を運営するとともに、「北京都ジョブパークマザーズジョブカフェ」での相談等により、子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、子育てと就業をワンストップで支援する。</p> <p>指標：相談者のうち、就職した人数 目標：1,400人 実績：1,644人 女性就職支援事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 利用状況・就職内定者数 延べ相談者数 18,562人(1日平均 63人) 延べ利用者数 29,448 就職内定者数 1,644</p> <p>(2) ママ再就職フェア 仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会を実施した。 開 催 回 数 2回 出展企業数 延べ 32社 来 所 者 数 " 202人</p> <p>(3) 安心ゆりかごサポート 就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育を実施した。 延べ利用者数 913人</p> <p>(4) 北京都ジョブパーク保育ルーム 北京都ジョブパーク内の保育ルームで、就職活動中保育所が決まるまでの一時保育を</p>
--	--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>施した。 延べ利用者数 711人 (5) マザーズジョブカフェ巡回相談 マザーズジョブカフェへの来所が難しい女性を対象に府内6地域で就職に関する巡回相談を実施した。 開催回数 84回 延べ相談者数 104人</p> <p>3 執 行 額 46,372,815円 (うち委託料 42,990,242円)</p>
			<p>輝く地域女性活躍推進事業 (男女共同参画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「輝く女性応援京都会議(地域会議)」を府内各地域に設置し、地域における女性活躍支援体制の構築と女性が活躍できる環境づくりのための取組を企画することにより府内全域での女性の活躍を促進する。</p> <p>指標：女性団体・大学・商工団体等と連携し企画・実施する取組 目標：6事業 実績：6事業</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 「輝く女性応援京都会議(地域会議)」の設置 5箇所 参加者数 延べ410人 (2) 女性団体・大学・商工団体等と連携し企画・実施する取組 6事業 参加者数 延べ660人</p> <p>3 執 行 額 5,651,962円 (うち委託料 4,750,000円)</p>
			<p>輝く女性応援補助事業 (男女共同参画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 女性が地域又は職場においてその個性と能力を十分に発揮し、全ての女性が輝く京都づくりを推進するため、団体や企業が実施する女性の活躍を図る取組を支援する。</p> <p>指標：職場で女性が活躍できる環境づくりの取組に対する助成件数 目標：50件 実績：42件</p> <p>2 施策の実施状況</p>

				<p>団体が実施する地域の女性リーダーの育成研修や女性団体同士の交流を図るためのイベント、企業が実施する職場の女性管理職の登用拡大を図るための研修等、地域や職場で女性の活躍を図る取組を支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域における女性活躍の取組</td> <td>13件</td> <td>4,823,000円</td> </tr> <tr> <td>職場における女性活躍の取組</td> <td>42</td> <td>16,810,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>55</td> <td>21,633,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 21,633,000円 (補助金)</p>	事業内容	件数	金額	地域における女性活躍の取組	13件	4,823,000円	職場における女性活躍の取組	42	16,810,000	合計	55	21,633,000																	
事業内容	件数	金額																															
地域における女性活躍の取組	13件	4,823,000円																															
職場における女性活躍の取組	42	16,810,000																															
合計	55	21,633,000																															
		京都ウィメンズベース事業 (男女共同参画課)		<p>1 施策の趣旨等 「輝く女性応援京都会議」のもと、京都労働局、府、京都市、経済団体が一体となって運営する女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」により、企業における女性の活躍を重点的に支援する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業主行動計画策定企業数(従業員300人以下の企業)</td> <td>50社</td> <td>76社</td> </tr> <tr> <td>「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 事業主行動計画策定支援、ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>ア 事業主行動計画策定支援 企業訪問による支援 399社</p> <p>イ ワーク・ライフ・バランス企業応援チームによる中小企業の取組支援 「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業の認証制度を進めるため、社会保険労務士等からなる企業応援チームが中小企業を訪問し、中小企業のニーズに合わせた相談、研修等を実施した。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>ワーク・ライフ・バランス推進宣言企業数</td> <td>15社</td> <td>累計</td> <td>2,611社</td> </tr> <tr> <td>「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数</td> <td>50</td> <td>累計</td> <td>357</td> </tr> <tr> <td>相談企業数</td> <td>44社</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修企業数</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修参加者数</td> <td>294人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ ケアマネジャーに対する仕事と介護等の両立支援制度研修 開催回数 5回 参加者数 741人</p> <p>エ ワーク・ライフ・バランス推進企業フェア ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む中小企業の情報発信のため、若年者向けの企業合同説明会を実施した。 開催日 平成29年11月2日</p>	指 標	目 標	実績	事業主行動計画策定企業数(従業員300人以下の企業)	50社	76社	「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数	50	50	ワーク・ライフ・バランス推進宣言企業数	15社	累計	2,611社	「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数	50	累計	357	相談企業数	44社			研修企業数	20			研修参加者数	294人		
指 標	目 標	実績																															
事業主行動計画策定企業数(従業員300人以下の企業)	50社	76社																															
「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数	50	50																															
ワーク・ライフ・バランス推進宣言企業数	15社	累計	2,611社																														
「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数	50	累計	357																														
相談企業数	44社																																
研修企業数	20																																
研修参加者数	294人																																

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>出展企業数 30社 来所者数 164人</p> <p>(2) 経営者・管理職等の意識改革、女性人材育成支援 平成29年8月17日に開設した「京都ウィメンズベースアカデミー」において、研修等を実施。</p> <p>ア リケジョフォーラム 女子高校生を対象に理工系分野における働き方等の研修を実施した。 開催回数 3回 参加者 延べ100人</p> <p>イ 女性社員向け研修 スキルアップや就業継続を目的とした研修を実施した。 開催回数 4回 参加者 延べ81人</p> <p>ウ 女性管理職予備層向け研修 管理職としての意識やマネジメントスキル向上のための研修を実施した。 開催回数 2回 参加者 延べ55人</p> <p>エ 経営トップの意識改革セミナー 経営戦略としてのダイバーシティ・マネジメントに関するセミナーを実施した。 開催日 平成29年9月1日 参加者 112人</p> <p>オ 管理職・人事担当者向け研修 女性の部下を持つ管理職・人事担当者向けに女性活躍推進研修を実施した。 開催回数 4回 参加者 延べ89人</p> <p>3 執 行 額 22,223,604円 (うち報酬 3,082,400円) 委託料 12,284,136)</p> <p>1 施策の趣旨等 就労を希望する女性に対し、ものづくり産業等への就職につなげるため、基礎的な研修からOJT型研修まで総合的に支援する。</p> <p>指標：相談者のうち、就職した人数 目標：1,400人 実績：1,644人 マザーズジョブカフェ推進事業と共通の目標</p>
			女性就職支援事業 (男女共同参画課)	

				<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) ものづくり産業への就職内定者数 就職内定者数 69人</p> <p>(2) 研修内容 ア 即戦力化研修 ものづくり産業に就職するための基礎的な理解・知識を得るための研修を実施した。 開催回数 8回 参加者 延べ109人 イ OJT型研修 ものづくり企業での現場研修を実施した。 開催回数 2回 参加者 延べ24人</p> <p>3 執行額 5,100,860円 (うち委託料 5,070,600円)</p>
<p>6 青少年育成費 (P86)</p>	<p>201,433,000 (357,069,000)</p>	<p>197,301,059 (352,191,413)</p> <p>決算額の財源 内訳 国庫支出金 65,650,000 繰越金 650,000 府債 55,000,000 一般財源 76,001,059</p>	<p>脱ひきこもり支援センター事業 (青少年課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「脱ひきこもり支援センター」を設置し、早期把握、相談、社会適応訓練、自立までを一体的に支援する。 指標：ひきこもり支援を受けた者のうち、就職活動等へステップアップした人の割合 目標：40% 実績：28.7%</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 「脱ひきこもり支援センター」の設置 設置年月日 平成29年4月1日 設置場所 家庭支援総合センター、福知山総合庁舎（北部サテライト） 支援コーディネーターの配置 5人 臨床心理士の配置 2</p> <p>(2) 実態調査の実施 民生児童委員や民間支援団体を通じてひきこもりの実態調査を実施した。 ひきこもり把握人数 1,134人 うち、行政や民間団体の支援を受けていないと思われる者 504</p> <p>(3) ひきこもり相談支援事業 ひきこもりの長期化を防ぐため、臨床心理士等を中心とした訪問応援チーム「チーム絆」が、ひきこもり傾向にある当事者や家族への訪問相談等を行うとともに、早期支援特別班を新設し、ひきこもり傾向にある児童生徒や家族等に早期アプローチを実施した。 また、個人の希望に応じた社会適応訓練を実施する団体への補助事業を創設し、ひきこもり当事者の社会参加を促進するとともに、支援ネットワークの構築やひきこもり支援情</p>

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																
	円	円		<p>報ポータルサイトの運営により、ひきこもり当事者間や支援者との交流、ネット相談等を実施した。</p> <p>さらに、ひきこもり当事者の自立を図るため、職親体験、自立支援コーディネーターによる支援等を実施した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">「チーム絆」相談件数</td> <td style="text-align: right;">471件</td> </tr> <tr> <td>早期支援特別班訪問件数</td> <td style="text-align: right;">250</td> </tr> <tr> <td>ひきこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金交付件数</td> <td style="text-align: right;">14</td> </tr> <tr> <td>社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議参加団体</td> <td style="text-align: right;">34団体</td> </tr> <tr> <td>ネット相談件数</td> <td style="text-align: right;">89件</td> </tr> <tr> <td>職親登録事業所（民間協力事業所）</td> <td style="text-align: right;">98事業所</td> </tr> <tr> <td>職親事業参加者</td> <td style="text-align: right;">14人</td> </tr> <tr> <td>自立支援コーディネーターによる支援人数</td> <td style="text-align: right;">39</td> </tr> </table> <p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">58,777,571円 (うち報酬 15,120,885円 委託料 25,455,009円)</p>	「チーム絆」相談件数	471件	早期支援特別班訪問件数	250	ひきこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金交付件数	14	社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議参加団体	34団体	ネット相談件数	89件	職親登録事業所（民間協力事業所）	98事業所	職親事業参加者	14人	自立支援コーディネーターによる支援人数	39
「チーム絆」相談件数	471件																			
早期支援特別班訪問件数	250																			
ひきこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金交付件数	14																			
社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議参加団体	34団体																			
ネット相談件数	89件																			
職親登録事業所（民間協力事業所）	98事業所																			
職親事業参加者	14人																			
自立支援コーディネーターによる支援人数	39																			
			<p>京都府子ども議会開催事業 (青少年課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 次代を担う子どもたちの社会に参加する意識の向上を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 「京都府子ども議会」を開催することで、次代を担う子どもたちが、府の議会や行政に対する関心、理解を深めるとともに、社会に参加する意識を醸成した。</p> <p>(1) ワークショップ(事前研修) 開催日 平成29年6月24日、25日、7月22日、23日 場 所 丹後広域振興局宮津総合庁舎及び府庁 参加者(子ども議員)府内小学校5・6年生 58人</p> <p>(2) 子ども議会 平成29年8月8日に開催を予定していたが、平成29年台風第5号の影響により中止した。</p> <p>(3) 府庁見学会(子ども議会代替事業) 開催日 平成29年8月18日 場 所 府庁旧本館正庁、京都府議会議場 参加者(子ども議員)43人</p> <p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">1,000,000円 (うち委託料 557,606円)</p>																

			<p>非行少年等立ち直り支援事業 (青少年課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 非行等の問題を抱える少年の立ち直りを支援し、再非行の防止を図る。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指標</th> <th style="text-align: center;">目標</th> <th style="text-align: center;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「立ち直り支援チーム」による寄り添い型支援実施人数</td> <td style="text-align: center;">80人</td> <td style="text-align: center;">67人</td> </tr> <tr> <td>「ユース・コミュニティ」の参加少年人数</td> <td style="text-align: center;">延べ1,500</td> <td style="text-align: center;">延べ2,134</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況 支援コーディネーターを中心とした「立ち直り支援チーム」を運営し、京都市や警察、学校、家庭裁判所等と緊密に連携して、少年一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、社会奉仕活動や就労等の体験活動、学習支援の実施等により、非行等の問題を抱える少年の立ち直りを支援した。 また、地域の民間団体との協働により、少年の学習支援や体験活動を行う「ユース・コミュニティ」を運営し、非行・再非行の未然防止を図った。</p> <p>(1) 「立ち直り支援チーム」の運営 設置場所 家庭支援総合センター、福知山総合庁舎(北部サテライト) 支援コーディネーターの配置 7人 臨床心理士の配置 1</p> <p>(2) 支援人数・体験受入登録事業所数 寄り添い型支援人数 67人 家庭裁判所との連携支援人数 58 体験受入登録事業所数 204事業所</p> <p>(3) 非行少年等立ち直り支援ネットワーク推進連絡会議 会議開催 2回</p> <p>(4) 「ユース・コミュニティ」の運営 設置場所 京都市西京区、舞鶴市、綾部市、宇治市、亀岡市、長岡京市及び精華町 参加者 延べ2,134人</p> <p>3 執行額 26,223,488円 (うち報酬 16,716,345円 委託料 5,089,296円)</p>	指標	目標	実績	「立ち直り支援チーム」による寄り添い型支援実施人数	80人	67人	「ユース・コミュニティ」の参加少年人数	延べ1,500	延べ2,134
指標	目標	実績											
「立ち直り支援チーム」による寄り添い型支援実施人数	80人	67人											
「ユース・コミュニティ」の参加少年人数	延べ1,500	延べ2,134											
			<p>青少年海洋センター整備事業 (青少年課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「海の京都」におけるスポーツや体験型観光の体感交流拠点として、青少年海洋センターの機能強化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 海洋体験活動の充実に加え、自然の中での地産地消体験や、通年でスポーツや体験型観光を楽しめる施設・設備の整備を実施し、平成30年4月1日にリニューアルオープンした。 施設整備 野外炊事施設 全天候型体験施設(トレーニング場、ボルダリング場、クラフト場)の新設</p>									

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		設備整備 カッターボートの増設 等 3 執 行 額 111,300,000円 (うち委託料 19,085,220円 工事請負費 84,537,533円)
3 徴 税 費 2 賦課徴収費 (P88)	1,573,309,000 (6,269,159,000)	1,573,225,572 (6,254,372,219) 決算額の財源 内訳 一般財源 1,573,225,572	京都地方税機構分担金 (税 務 課)	1 施策の趣旨等 府及び府内市町村(京都市除く)の税業務を統合的に行うことにより、納税者の利便性向上や業務の効率化を図るとともに、公平公正な税業務の一層の推進を図る。 指標：徴収率 目標：98.8% 実績：98.8% 2 施策の実施状況 各構成団体の滞納案件に係る徴収業務及び法人関係税の課税業務に加え、平成29年4月から自動車関係税の課税業務の共同化を開始した。 (1) 府税の滞納に係る整理状況 延滞金・加算金除く 移管件数 39,609件 移管額 2,022百万円 移管総額(繰越分含む) 3,191 収納額 1,968 (2) 法人関係税の事務共同化の取組状況 市町村分除く 申告書の受付調定件数 80,425件 更正・決定、加算金決定件数 3,216 (3) 自動車関係税の事務共同化の取組状況 市町村分除く 申告書等の受付件数 271,287件 3 執 行 額 1,573,225,572円 (分担金)
4 市町村振興費 2 自治振興費 (P90)	2,188,804,000 (3,014,182,000)	2,175,473,625 (3,005,158,730) 決算額の財源 内訳	市町村未来づくり交付金 (自 治 振 興 課) (府 民 力 推 進 課)	1 施策の趣旨等 地方分権時代にふさわしい自立した市町村の未来づくりを推進していくため、みらい戦略一括交付金により、市町村等が行う戦略的、主体的かつ自立的なプロジェクトの取組を支援するとともに、市町村体制づくり支援交付金により、市町村の広域連携や、公共施設マネジ

国庫支出金
 23,524,686
 財産収入
 19,414
 繰入金
 599,712,959
 府債
 951,000,000
 一般財源
 601,216,566

メントの取組を支援する。

(1) みらい戦略一括交付金

目標：みらい戦略一括交付金等を通じ、全市町村で自立的な課題解決を図るためのプロジェクト創出を支援

実績：全市町村を訪問、ヒアリングを実施し、14市町村で新規プロジェクトによる新たな課題解決の取組を開始

(2) 市町村体制づくり支援交付金

指 標	実 績
公共施設の運営改善、あり方の見直しを支援	9 市町村
事務の共同処理、業務連携による効率化を支援	9
行政サービス提供形態の工夫を支援	6

(3) 地域力再生交付金

指標：地域力再生に取り組む活動の参加者数

共通目標：90,000人 実績：82,866人

地域力再生支援事業、NPO活動支援融資事業と共通の目標

2 施策の実施状況

(1) みらい戦略一括交付金

全市町村においてプロジェクトを実施し、戦略的な未来づくりに向けた取組の推進に寄与した。

	件数	金 額
環境保全対策プロジェクト	6件	57,510,000円
健康福祉・子育て支援対策プロジェクト	26	470,259,000
地域活性化・地域産業対策プロジェクト	14	236,857,000
安心・安全対策プロジェクト	26	332,304,000
教育・文化振興対策プロジェクト	7	69,802,000
交流人口増加・移住定住促進プロジェクト	21	461,482,000
コミュニティ支援等其他プロジェクト	7	71,786,000
計	107	1,700,000,000

(2) 市町村体制づくり支援交付金

厳しい財政状況におかれている市町村の、自立した行財政運営の実現を図る取組を支援し、広域連携・公共施設マネジメント等の推進に寄与した。

10市9町1村 200,000,000円

(3) 地域力再生交付金

住民を中心とした地域団体の主体的な活動の推進及び活性化に寄与した。

	件数	金 額
環境保全活動	41件	10,078,000円
子育て支援活動	74	19,575,000
共助型福祉活動	66	17,816,000
防災・防犯活動	20	5,037,000

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																				
	円	円		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;"></th> <th style="text-align: right;">件数</th> <th style="text-align: right;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域美化活動</td> <td style="text-align: right;">6件</td> <td style="text-align: right;">1,308,000円</td> </tr> <tr> <td>地域産業おこし</td> <td style="text-align: right;">44</td> <td style="text-align: right;">25,554,000</td> </tr> <tr> <td>地域商業の活性化</td> <td style="text-align: right;">13</td> <td style="text-align: right;">9,001,000</td> </tr> <tr> <td>農村・都市交流活動</td> <td style="text-align: right;">28</td> <td style="text-align: right;">8,543,000</td> </tr> <tr> <td>地域スポーツ振興</td> <td style="text-align: right;">9</td> <td style="text-align: right;">4,436,000</td> </tr> <tr> <td>地域文化振興</td> <td style="text-align: right;">120</td> <td style="text-align: right;">38,705,000</td> </tr> <tr> <td>地域行催事の再興</td> <td style="text-align: right;">7</td> <td style="text-align: right;">2,535,000</td> </tr> <tr> <td>移住促進プログラム</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: right;">14,191,000</td> </tr> <tr> <td>台風・雪害被災地支援活動</td> <td style="text-align: right;">415</td> <td style="text-align: right;">63,591,000</td> </tr> <tr> <td>その他特に認める活動</td> <td style="text-align: right;">45</td> <td style="text-align: right;">15,816,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">898</td> <td style="text-align: right;">236,186,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額 2,136,186,000円 (交付金)</p>		件数	金 額	地域美化活動	6件	1,308,000円	地域産業おこし	44	25,554,000	地域商業の活性化	13	9,001,000	農村・都市交流活動	28	8,543,000	地域スポーツ振興	9	4,436,000	地域文化振興	120	38,705,000	地域行催事の再興	7	2,535,000	移住促進プログラム	10	14,191,000	台風・雪害被災地支援活動	415	63,591,000	その他特に認める活動	45	15,816,000	計	898	236,186,000
	件数	金 額																																						
地域美化活動	6件	1,308,000円																																						
地域産業おこし	44	25,554,000																																						
地域商業の活性化	13	9,001,000																																						
農村・都市交流活動	28	8,543,000																																						
地域スポーツ振興	9	4,436,000																																						
地域文化振興	120	38,705,000																																						
地域行催事の再興	7	2,535,000																																						
移住促進プログラム	10	14,191,000																																						
台風・雪害被災地支援活動	415	63,591,000																																						
その他特に認める活動	45	15,816,000																																						
計	898	236,186,000																																						
			「コミュニティ・コンビニ」整備事業 (自治振興課)	<p>1 施策の趣旨等 過疎・高齢化が進む地域の暮らしを支える「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)を構築する。</p> <p>目標：官民の生活関連サービスがワンストップで受けられる「コミュニティ・コンビニ」について、公共員の配置や民間事業者の参画等の支援を通じてモデル事業としての完成をめざす。 実績：総合型としてモデル地区に選定した3市1村の拠点整備の取組を支援</p> <p>2 施策の実施状況 市町村が実施する拠点づくりの取組について、2市1村に対して助成した。</p> <p>3 執 行 額 11,819,000円 (補助金)</p>																																				
			地域力再生支援事業 (府民力推進課)	<p>1 施策の趣旨等 住民が互いの信頼と絆のもと、協働して、地域社会が直面している諸課題の解決に取り組んでいく地域力の再生を通じて、安心・安全で活力ある自立した社会づくりを進める。</p> <p>指標：地域力再生に取り組む活動の参画者数 共通目標：90,000人 実績：82,866人 市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金) NPO活動支援融資事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況</p>																																				

			<p>NPO活動支援融資事業 (府民力推進課)</p>	<p>(1) テーマ別プラットフォームの推進 青少年、子育て、観光、文化、環境、過疎・限界集落、男女共同参画等のテーマごとに、活動団体と行政とが課題を共有し、課題解決のための知恵やアイデアを出し合い、府民発の新しい施策を創出した。 プラットフォーム設置数 89件 プラットフォーム活動による協働事業数 239</p> <p>(2) 地域活動活発化支援 行政とNPOの協働推進の拠点となるパートナーシップセンターに、協働コーディネーターを配置し、地域力応援団(府民力バンク)事業の実施など、NPOと地域を結ぶマッチングやプラットフォーム活動等を支援することにより、自発的な地域力再生活動を支援した。 府民力バンク登録数 860件 協働・連携により新たに創出した事業数 142</p> <p>3 執 行 額 21,442,472円 (うち報酬 16,630,100円)</p> <p>1 施策の趣旨等 NPO法人が安定的かつ発展的に活動を継続できるよう、NPO法人に対する融資の仲介及び助成等を行う公益財団法人京都地域創造基金への支援を行う。 指標：地域力再生に取り組む活動の参画者数 共通目標：90,000人 実績：82,866人 市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金) 地域力再生支援事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 京都府府民の力応援基金の運用益を活用し、NPO法人に対する融資の仲介及び助成等を行う公益財団法人京都地域創造基金への支援を行った。</p> <p>(1) 公益財団法人京都地域創造基金のNPO活動支援 活動状況 NPO法人向け融資の仲介 3件 NP 法人向け利子補給 26</p> <p>(2) 京都府府民の力応援基金の積立て 平成28年度末現在高 97,339,777円 執行額(積立額) 19,414 (一般会計への繰出額 712,959) 平成29年度末現在高 96,646,232円</p> <p>3 執 行 額 732,373円 (うち補助金 712,959円)</p>
--	--	--	---------------------------------	---

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等												
	円	円	「公共員」配置推進事業 (府民力推進課)	1 施策の趣旨等 特定の地域課題に対し、多様な主体との協働関係をつくり、社会システムとしての解決策の創出と推進をマネジメントするため、「まちの公共員」を配置する。 指標：地域が自立して課題を解決する組織や仕組みの構築 目標：3地域 実績：3地域(福知山市大江町、亀岡市河原林町、八幡市男山) 2 施策の実施状況 特定の地域課題解決に向けて、「まちの公共員」を3地域に配置し、地域住民が主体となって課題の整理や事業の具体化を考えるワークショップの開催等を行い、地域が自立して課題を解決するための組織や仕組みを構築した。 <table border="1" data-bbox="1099 539 1821 667"> <thead> <tr> <th>配置地域</th> <th>地域課題</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福知山市大江町</td> <td>地域の資源を活かした交流人口拡大</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>亀岡市河原林町</td> <td>「河原林まちづくり計画」の実現</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>八幡市男山</td> <td>男山団地の活性化</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> 3 執行額 5,293,780円 (うち報酬 2,860,000円 委託料 700,000円)	配置地域	地域課題	人数	福知山市大江町	地域の資源を活かした交流人口拡大	1人	亀岡市河原林町	「河原林まちづくり計画」の実現	1	八幡市男山	男山団地の活性化	1
配置地域	地域課題	人数														
福知山市大江町	地域の資源を活かした交流人口拡大	1人														
亀岡市河原林町	「河原林まちづくり計画」の実現	1														
八幡市男山	男山団地の活性化	1														
5 選挙費 3 衆議院議員 選挙費 (P92)	1,150,882,000 (1,150,882,000)	1,143,119,478 (1,143,119,478) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,143,119,478	衆議院議員総選挙 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 平成29年9月28日の衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙であり、その概要は、次のとおりである。 2 施策の実施状況 衆議院議員総選挙を適正に管理・執行した。 選挙期日 平成29年10月22日 選挙すべき定数 6人(6選挙区計)(比例代表(近畿)28人) 立候補者数 23 (比例代表(〃)8政党等127人) 当日の有権者数 2,129,886 (比例代表(京都府)2,129,886人) 投票者数 1,084,137 (〃(〃)1,083,980) 投票率 50.90% (〃(〃)50.89%) 3 執行額 1,143,119,478円 (うち交付金 1,017,865,951円)												

<p>4 最高裁判所 裁判官国民 審査費 (P92)</p>	<p>13,000,000 (13,000,000)</p>	<p>11,830,567 (11,830,567) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 11,830,567</p>	<p>最高裁判所裁判官国民 審査 (自治振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 衆議院議員総選挙と同時に行われた最高裁判所裁判官国民審査であり、その概要は、次のとおりである。</p> <p>2 施策の実施状況 最高裁判所裁判官国民審査を適正に管理・執行した。 審査期日 平成29年10月22日 審査すべき人数 7人 当日の有権者数 2,128,223 投票者数 1,078,975 投票率 50.70%</p> <p>3 執行額 11,830,567円</p>
<p>5 府議会議員 補欠選挙費 (P92)</p>	<p>57,000,000 (57,000,000)</p>	<p>57,000,000 (57,000,000) 決算額の財源 内訳 一般財源 57,000,000</p>	<p>府議会議員補欠選挙 (自治振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 宮津市及び与謝郡、京都市伏見区、福知山市の各選挙区における府議会議員補欠選挙であり、その概要は、次のとおりである。</p> <p>2 施策の実施状況 各選挙区における府議会議員補欠選挙を適正に管理・執行した。 宮津市及び与謝郡選挙区 京都市伏見区選挙区 福知山市選挙区 選挙期日 平成29年11月19日 平成30年4月8日 平成30年4月8日 選挙すべき定数 1人 1人 1人 立候補者数 2 2 2 当日の有権者数 36,731 223,621 64,392 投票者数 18,292 61,869 26,138 投票率 49.80% 27.67% 40.59%</p> <p>3 執行額 57,000,000円 (うち交付金 46,934,073円)</p>
<p>6 知事選挙費 (P92)</p>	<p>436,000,000 (436,000,000)</p>	<p>436,000,000 (436,000,000) 決算額の財源 内訳 一般財源 436,000,000</p>	<p>知事選挙 (自治振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 平成30年4月15日任期満了に伴う京都府知事選挙であり、その概要は、次のとおりである。</p> <p>2 施策の実施状況 京都府知事選挙を適正に管理・執行した。 選挙期日 平成30年4月8日 選挙すべき定数 1人</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等							
	円	円		立候補者数 2人 当日の有権者数 2,092,500 投票者数 736,031 投票率 35.17% 3 執行額 436,000,000円 (うち交付金 362,467,023円)							
6 防 災 費 1 防災総務費 (P94)	997,242,000 (1,501,268,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 275,400,000 原子力災害対策 施設等緊急整備 事業費 202,400,000 原子力災害対策 施設等整備事業 費 73,000,000	527,272,951 (1,030,517,022) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 505,788,674 財産収入 118,124 諸収入 247,320 一般財源 21,118,833	原子力防災対策事業 (原子力防災課) (警察本部)	1 施策の趣旨等 適切な原子力防災対策の推進を図る。 目標：UPZ(原子力発電所から概ね30km圏)内の市町と合同で、住民の参加を得て平成28年度訓練の課題検証を踏まえた広域避難訓練を実施 実績：平成29年度京都府原子力総合防災訓練を実施 (参加機関約40機関、約3,700名) 2 施策の実施状況 原子力災害に備え、緊急時連絡網の管理運営、原子力防災資機材の整備及び避難訓練の実施等により、原子力防災体制の充実・強化を図った。 (1) 原子力発電所緊急時安全対策事業 緊急時連絡網の管理運営や原子力防災資機材の整備 原子力発電所事故時の避難訓練等の実施 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">実施日</td> <td style="text-align: center;">場所</td> </tr> <tr> <td>平成29年度京都府原子力総合防災訓練</td> <td>平成29年11月12日 京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、伊根町</td> </tr> </table> (2) 原子力防災対策推進事業 原子力防災専門委員による大飯発電所現地確認、原子力発電所防災対策等への助言 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">実施日</td> </tr> <tr> <td>現地確認</td> </tr> <tr> <td>平成29年9月19日 10月16日</td> </tr> </table> (3) 避難体制整備事業 要配慮者搬送車両の整備 2台 車両除染プール等の整備 1式	実施日	場所	平成29年度京都府原子力総合防災訓練	平成29年11月12日 京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、伊根町	実施日	現地確認	平成29年9月19日 10月16日
実施日	場所										
平成29年度京都府原子力総合防災訓練	平成29年11月12日 京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、伊根町										
実施日											
現地確認											
平成29年9月19日 10月16日											

			<p>原子力災害対策施設等 整備事業 (原子力防災課)</p>	<p>3 執 行 額 199,956,895円</p> <p>1 施策の趣旨等 原子力発電所の周辺地域住民の安全確保のため、要配慮者施設や屋内退避施設の放射線防護工事及び資機材整備の支援並びに避難路の効果的な整備に向けた調査を実施する。</p> <p>指標：要配慮者施設等の放射線防護工事及び資機材整備の支援 目標：3箇所 実績：2箇所</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 要配慮者避難体制整備事業 原子力災害発生時に、即時避難が困難な要配慮者等が一時的に退避できる施設を確保するため、要配慮者施設等の放射線防護工事、資機材整備に助成した。</p> <table border="0"> <tr> <td>施設名</td> <td>箇所数</td> </tr> <tr> <td>障害者支援施設</td> <td>1箇所</td> </tr> <tr> <td>病院</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>(2) 避難路整備調査事業 原子力災害時における避難経路の現地調査及び交通シミュレーションを実施した。</p>	施設名	箇所数	障害者支援施設	1箇所	病院	1
施設名	箇所数									
障害者支援施設	1箇所									
病院	1									
			<p>マルチハザード情報活用促進事業 (防災消防企画課)</p>	<p>3 執 行 額 302,715,135円 (うち補助金 262,722,735円)</p> <p>1 施策の趣旨等 災害時に府民一人ひとりが自らの安全を確保する行動がとれるよう、ハザード情報の活用について周知・啓発を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) マルチハザード情報活用指導員の登録 指標：防災マップの作成等を指導できる人材の登録人数 目標：200人 実績：275人</p> <p>(2) ハザード情報の活用促進 指標：地域の災害危険情報の把握や防災マップ作成等に向けた講座の開催回数 目標：50回 実績：33回</p> <p>3 執 行 額 6,464,800円 (うち委託料 6,412,000円)</p>						

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>地域防災力強化事業 (防災消防企画課)</p> <p>総合防災訓練等実施事業 (災害対策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 災害からの安全な京都づくり条例に基づき、特定地域防災協議会設置予定地域等の自主防災組織等の強化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 実践的な防災研修の実施及び活動資機材整備の支援を行った。 実施市町村 向日市、木津川市、井手町</p> <p>(1) 防災研修の開催 場 所 京都市市民防災センター 開催回数 3回 参加者数 69人</p> <p>(2) 資機材整備 ヘルメット、安全靴、レインコート、LED強カライト、簡易トイレセット、土のう袋等</p> <p>3 執 行 額 6,233,288円</p> <p>1 施策の趣旨等 防災関係機関の連携強化や防災意識の高揚を図るため、地震や水害を想定した訓練及び防災教育を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 総合防災訓練 地震及び水害の複合災害の発生を想定し、総合防災訓練を実施した。 実 施 日 平成29年9月3日 場 所 八幡市 参加機関 約70機関 参 加 者 約1,000人</p> <p>(2) 防災教育・啓発 防災に関する知識・技術を体系的・実践的に修得するための出前講座を実施した。 実施回数 24回 参 加 者 1,706人</p> <p>(3) 災害ボランティアセンターの設置・運用研修 現地災害ボランティアセンターの早期設置や活動支援を行える人材育成のための研修を実施した。 実施回数 13回 参 加 者 435人</p> <p>3 執 行 額 5,900,000円</p>

			<p>避難者支援事業 (原子力防災課)</p> <p>水害避難行動マニュアル作成支援事業 (防災消防企画課 災害対策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 東日本大震災により府内へ避難されている方の生活安定を図るため、相談事業の実施や住宅提供の継続等を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 自主避難者の自立に向けた支援 ア 東日本大震災による避難者への個別相談事業 避難者の個別の事情に応じた生活の再建を支援するため、相談窓口を開設し、訪問や電話等により生活全般にわたる相談を実施した。 相談件数 106件 イ 自主避難者生活再建支援事業 府営住宅等に入居中の方が無償入居期間(入居後6年間)終了後に府内に転居する際の費用を助成した。 助成件数 1件 (2) 避難者の生活安定のための支援 府営住宅等の無償入居期間終了後も継続して同じ住宅に入居する場合の家賃の一部の支援を実施した。 支援世帯数 18件</p> <p>3 執行額 5,195,133円 (うち委託料 3,719,440円)</p> <p>1 施策の趣旨等 平成29年7月九州北部豪雨の発生等を踏まえ、市町村と連携し、自主防災組織による水害発生等に備えた避難行動タイムラインの作成を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 市町村をはじめとする防災関係機関との意見交換等を踏まえ、学識経験者で組織する京都府防災会議(集中豪雨対策ソフト部会)において、水害等避難行動タイムラインの指針を作成した。</p> <p>3 執行額 807,700円</p>
<p>2 消防連絡調整費 (P96)</p>	<p>129,250,000 (263,399,000)</p>	<p>127,602,255 (261,616,785) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,836,254 一般財源 125,766,001</p>	<p>わがまちの消防団強化・応援事業 (防災消防企画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 消防団員の確保等、消防団が実施する取組を支援し、安心安全な地域づくりを推進する。 指標：消防団員充足率 目標：100% 実績：89.0% (平成30年4月1日現在)</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 消防団活動活性化支援 消防団員の確保や活動活性化を支援し、各地域における消防団活動の充実強化を推進した。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等				
	円	円		<p>ア わがまちの消防団強化交付金 内 容 消防団の自主的な取組に対する支援 実 績 55消防団 活用団員数 17,830人</p> <p>イ 地域防災力総合支援事業 内 容 消防団車両等の整備に対する支援 実 績 6市町</p> <p>ウ 消防団の裾野拡大の取組 内 容 経験者・女性・大学生等への働きかけによる消防団への加入促進 実 績 消防団員OBの登録 延べ75人 大学生消防防災サークル結成 2大学</p> <p>(2) 消防団員確保対策 ラジオ等を活用した広報やメール配信による消防団加入促進キャンペーンを実施した。</p> <p>(3) ふるさとレスキュー事業 府内中山間地において、災害時などに消防団員等の地域住民が協力し、現地でいち早く けが人の救助等を行う「ふるさとレスキュー」の立上げを支援した。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>取組地域</td> <td style="text-align: right;">人数</td> </tr> <tr> <td>大野（南丹市）</td> <td style="text-align: right;">73人</td> </tr> </table> <p>3 執 行 額</p> <p style="text-align: right;">127,602,255円 (うち補助金 126,495,322円)</p>	取組地域	人数	大野（南丹市）	73人
取組地域	人数							
大野（南丹市）	73人							